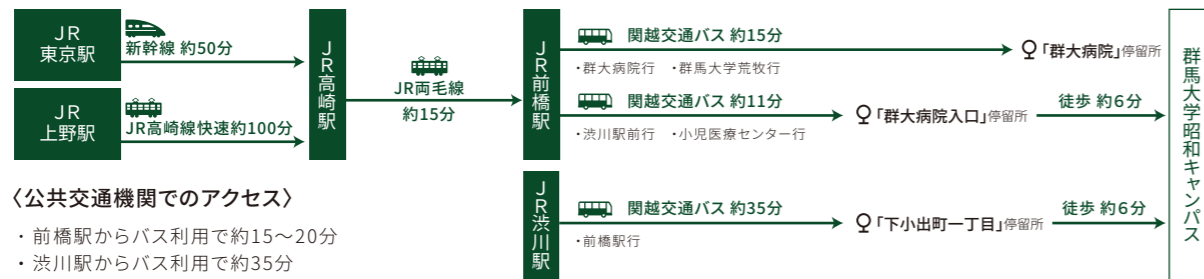
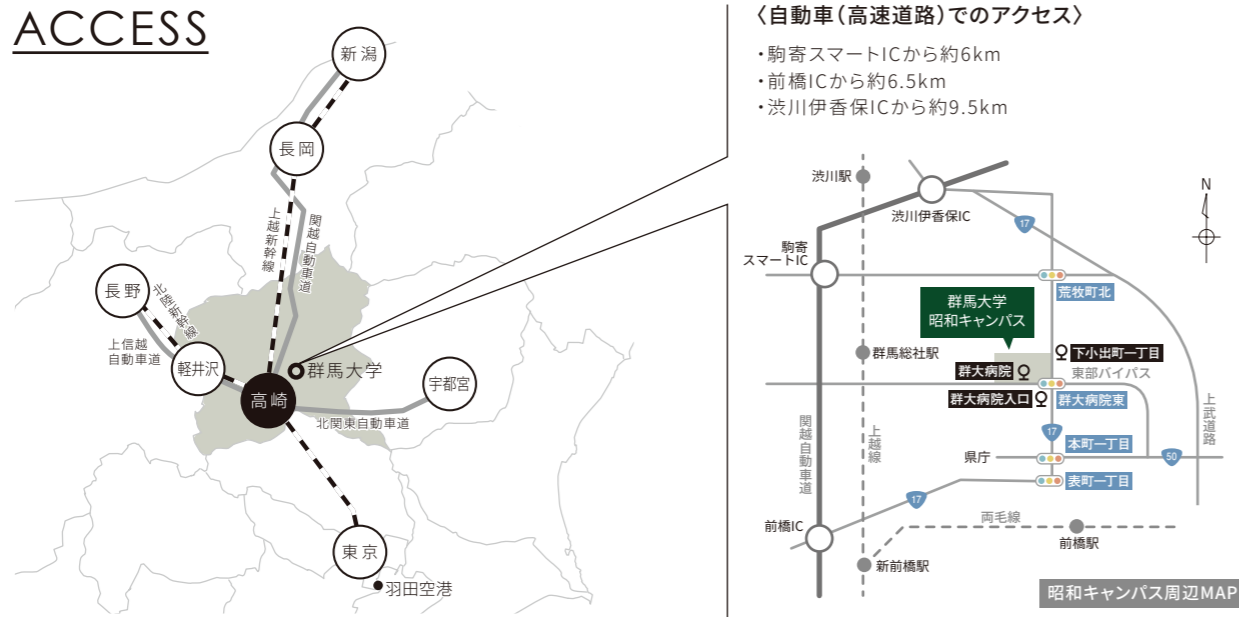


ACCESS



〈公共交通機関でのアクセス〉

- ・前橋駅からバス利用で約15～20分
- ・渋川駅からバス利用で約35分
- ・東京駅から新幹線、在来線利用で前橋駅まで約65分

2026 群馬大学 オープンキャンパス

詳細は決まり次第、
「受験生応援サイト」でお知らせします。



〈対象〉高校生・中学生・保護者等

<https://www.gunma-u.ac.jp/prospective/>



医学部(医学科・保健学科)

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番地22号



群馬大学公式HP



X



LINE



Instagram



Facebook



YouTube



GUNMA
UNIVERSITY
FACULTY of
MEDICINE

GUIDEBOOK 2027



MESSAGE



医学部長 **調 憲**
KEN SHIRABE

豊かな人間性を身につけ、地域に根ざし 世界にチャレンジする医療人を目指しましょう！

群馬大学医学部は、1943年(昭和18年)に設置された前橋医学専門学校に端を発し、今年創立83年目を迎えます。北関東における医学・保健学教育と研究の中心として、医学科では多くの医師、医学研究者、医療行政者などを育成し、保健学科では看護師、保健師、助産師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士などの多くの医療人を育成し、医療の発展に大きく貢献してきました。医学部附属病院は、地域医療の中核として社会に貢献しています。さらに重粒子線医学センターでは、日本の大学で最初に設置された世界最先端のがん治療装置を用いて平成22年より重粒子線治療を行ってきました。

医学科は、生命や人体の構造と機能を追求し、疾病の本態を解明し、それを克服するための方策を探索する最先端の医学研究者や知識、技術に加えて優れた人間性を持つ医師を養成することを主な目的としています。保健学科は、総合的で先進的な保健学教育・研究を展開することをおし、保健医療の専門職として確固たる倫理観と豊かな人間性を持ち、社会的使命を果たすことのできる医療人の育成を目的としています。

医学部では、入学後早期から医療の実際に触れ、医療従事者に必要な知識、技術、医療プロフェッショナルリズムを学生自身が身をもって体験できるように配慮しています。また、医療は高度に専門化されており、医師一人では患者さんに最適な医療を届けることが難しくなっています。多くの職種の人たちのチームワークが必要です。医学科生と保健学科生は、一部の教育・実習のプログラム、時間外の運動クラブや文化クラブに共同で取り組んでいます。医学部学生はスポーツ、文化活動、ボランティア活動などをとおして、広い視野のもとに医学・医療を学び、人間性豊かな医師、医療人に成長することが期待されます。医学部附属病院は、医師と医師以外のメディカル・スタッフが密接に連携し、質の高い医療を提供することを目指しています。

医学の進歩は日進月歩で、そのスピードは増すばかりです。昨日には想像もしなかったことが、今日には漸くできるようになり、明日には日常となる様な大きな変革がしばしば起こります。そのために医療者には生涯にわたって学び続け、最新の知識や技術を身につける姿勢が求められます。群馬大学では常に自らを振り返り、足りない点を自己学修によって補う姿勢を身につけていけるよう支援をいたします。また、教育者・研究者・医療行政担当者など幅広いキャリア選択を支援いたします。

日本では他国が経験していないスピードで人口減少、高齢化、労働人口の減少がすすみ、いわゆる2040年問題に直面することが予測されています。これに伴い、地域の医療の大幅な再編が必要となります。社会の変化に対応してスペシャリストは従来に増してより高度な医療の提供が求められますし、地域に密着したジェネラリストのニーズは増していくものと思います。そのような視点を持って、自らの将来を考える新たな医療体制においても必要とされる医療人を育成していくことを目指します。

医学部では世界にチャレンジする医療人を育成するために国際交流にも力を入れています。アメリカ合衆国、イギリス、ドイツ、モンゴル、台湾、韓国、インドネシア、タイ、コロンビア、ニカラグアなどの大学とは、学部学生が国際間交流を行っています。学生の皆さんが先進国や途上国の医療情勢を体験し、外国の医学系の知人と情報を交換し国際感覚を培うことは、将来的にも有用で意義深いことです。医学部では今後も国際交流の充実を進めていきます。

群馬大学で豊かな人間性を身につけ、地域に根ざしつつ世界にチャレンジする医療人を目指しませんか。

CONTENTS

学部長メッセージ	
現役学生座談会	01
医学科	04
医学科長メッセージ	04
教育の特徴	06
カリキュラム	08
教員紹介	10
卒業生メッセージ	11
保健学科	12
保健学科長メッセージ	12
教育の特徴	14
カリキュラム	16
教員紹介	18
卒業生メッセージ	20
キャンパスマップ	22
クラブ&サークル	23
キャンパスライフ	24
キャンパスライフ Q&A	26
周辺環境紹介	27
入学について	28

群馬大学医学部

現役学生座談会

未来を見つめる現役大学生が語る

医療職を志したきっかけ、 群大医学部の魅力

——医療職を目指そうと思ったきっかけを教えてください。

細谷 臨床検査技師の存在を意識したのは、中学の職業体験で病院に行ったときです。ある臨床検査技師さんの「病院の中で誰よりも早く患者さんの病状を知れるのが検査技師」という話に新鮮な驚きを感じ、「そういう仕事もあるんだな」と、検査技師を目指そうと思いました。実は前期日程で第一志望の大学に落ちてしまい、後期日程を受験して群大に入学したのですが、3年次に実習が始まった際に、同じキャンパス内に附属病院がある群大の良さを感じました。検査機器などは病院の規模によって違いますので、大学病院が実習の現場であるのは強いです。

また、自分は腸内細菌や免疫システムに興味があるのですが、群大にはそれを追究できる生体調節研究所があるのが嬉しいです。

山口 子どもの頃に家族が入退院を繰り返している時期があり、お見舞いに行くことも多く、病院は身近な存在でした。当時の私にとって病院のイメージは「自分が大好きな家族の病気を治してくれる場所」というポジティブなもので、いつしか漠然と医療関係の仕事に就きたいと思うようになりました。私は生まれ育った群馬に愛着があって、家族と過ごす時間も確保しやすいと考え、群大への進学を決めました。

石川 中学時代に法医学を描いたドラマを見て、「カッコいいな。法医学者になろう」と思ったのが最初です。そのとき調べたら、国内に法医学者は150人くらいしかおらず、法医解剖の制度も日本と海外では違いがあり、日本の法医学をめぐる状況に問題意識を持ちました。「じゃあ自分が何とかしてやろう!」という気持ちに駆られて医学部を目指すようになった。



医学科 4年

石川 巧弥

成城高等学校 出身

寮住まい。医学部剣道部に所属し、自分が興味ある法医学教室にも参加。休日は料理を作ったり寮の仲間に振る舞ったり、服屋や本屋巡りを楽しんだりしている。

保健学科
検査技術科学専攻 4年

細谷 孝輝

茨城県立日立第一高等学校 出身

体を動かすことが好きで、長年ダンスを続けている。フィールドホッケー部や医学部ダンスサークルに所属。最近は培養細胞の様子を見るのにハマっている。

医学科 4年

太田 雪絵

群馬県立前橋女子高等学校 出身

医学部卓球部と医学部オーケストラに所属し、それぞれの部で女子主将と文化部会長を務めている。最近観劇にハマり、お金がかかるので、アルバイトを検討中。

保健学科
看護学専攻 4年

山口 めぐ

群馬県立高崎女子高等学校 出身

GFL*に所属し、県内高校生との共同プロジェクトや留学生との交流イベントを企画。韓国、ネパール、イギリスなどへの短期留学を経験。

*GFL: Global Frontier leaderプログラム。(詳しくはp14へ)

りました。ただ、大学では法医学の授業はさほど多くないです。どちらかという臨床のことが多くて、学ぶうちに、救急や小児科などの領域にも興味がわいてきています。

太田 私の場合は医学部に最初からこだわりがあったわけではなく、高校の文理選択の際にも、将来のビジョンがなくてとても悩みました。やりたいことが明確に決まるまでは、家から近い群馬大学医学部を志望校にしようと思い、結局そのまま受験した感じではあるのですが、大学生活は充実しているので、自分の選択には満足しています。医学部ならば専門知識が学べ、資格も取れて、卒業後も安定して長く働けるということも魅力だと思います。

山口 保健学科だけでも4専攻あり、医学科の学生もいて、いろいろな専攻の学生が一つのキャンパスに集まっているのは群馬大学の利点だと思います。去年、『チームワークトレーニング』という、全専攻の学生を対象とした授業があって、各専攻の学生を交えたグループをつくり、そのグループで県内の医療機関に実習に行ったほか、多職種連携や医療事故についてディスカッションする機会がありました。そこで実感したのが、自分と違う専攻の学生の視点からの意見を聞くことで話し合いが深まるということでした。

細谷 同じ授業を受けている同じ専攻の学生同士で話していると「これは常識だよね」みたいな感覚になりがちですが、他専攻の人と話すことで「あ、これは専攻が違うと分からないのか。じゃあ、これは専門違いの人にはきちんと伝えないといけないな」とか、逆に「ここは専門分野が違っても知識はかぶっているんだな」ということに気付けますね。

石川 医学部というと病気やけがの「治療」がメインになってくる感じがありますが、群大の場合は、それぞれの患者さんを“その人”として捉えて、それぞれの患者さんやご家族の気持ちにどう寄り添って医療を提供していくかということをし、1年から3年までのあいだにかなり時間をかけて学びます。これは群大らしい特徴かなと思います。

群馬で暮らすということ

——**県外出身の方は、前橋についてどんな感想をお持ちですか？**

石川 すぐに思いつくのは、天気がいい日が多いということですね。雨が降らないな、ずっと晴れてるな、と感じます。

細谷 そう、晴れが続きすぎて心配になるくらい晴れてる。

石川 あと、風が強いですね。冬はすごく風が強い。

細谷 確かに。茨城なら年に1回吹かなくらいの強風が、冬には毎日のように吹いている印象です。北へ向かうときなんて、赤城おろしのせいで自転車が進まなくて困ります。

山口 前橋の赤城おろしは、県内でも特に強いと思います。

——**お休みの日の過ごし方などはいかがですか？**

石川 自分はわりとインドア派で、料理作ったり、読書したり、音楽聞いたり……。服が好きなので、バスや電車で高崎に行って買い物したり、「今どんな本が売ってるのかな」と本屋をのぞいたりもします。寮で生活しているので、共同キッチンで料理して、うまくできたらキッチンを通りかかった人に「これ食べてみない？」と勧めてみんなで食べて、そういうのがすごく楽しいですね。料理も上手になりました。

細谷 自分も自炊を頑張った時期があったのですが、忙しさに紛れてだんだん……(苦笑)。今ちょうど、所属しているフィールドホッ

ケー部が大会期間中で、週末が試合で全部つぶれてしまうこともあります。

——**サークルやアルバイトと学業の両立は大変なんでしょうか？**

石川 意外とできますよ。自分は剣道部に所属して法医学の研究室にも行っているの、アルバイトまではしていないんですけど。

山口 私は週1〜2くらいでアルバイトしています。キャンパス内の施設でのアルバイトなので、周りもほとんど群大の学生たちばかりで、テスト期間や実習期間などはこちらの事情にも柔軟に対応してもらえます。

太田 私はアルバイトは1年の後期から2年の前期までやってたんですけど、卓球部とオーケストラと、部活に二つ入っていて、週5で部活があるので、それに週2でアルバイトを入れていたらさすがにきつくなって、アルバイトは諦めました。今、二つの部活とも幹部をやっているけどかなり忙しいのですが、それが4年生前期で終わって、その後は部活も参加自由になるので、そうしたら少し楽になると思います。

群大医学部の充実の学び

——**保健学科のお二人は今年が学部の最終学年ですが、将来のことはどうお考えですか？**

細谷 大学院に進学しようと思っています。院のことを何となく考え始めたのは2年から3年にかけてですが、本格的に「行きたい!」と決意したのは、3年の終わりの研究室紹介のときに自分の興味ドンピシャの研究室に出会って、「ここで自分のやりたいことをするには1年じゃ足りないから、大学院に進学しよう」と思ったときです。

山口 私も進学です。病棟実習の際に患者さんを受け持っていて、その方とコミュニケーションをとって生活の背景などを知る中で、入院に至ってしまうまでの経緯が気になりました。病気のケアも重要だけれど、予防ができるものは予防できたほうがいいのではないかと。そ

れで今興味を持っているのが、看護学分野ではなく、公衆衛生学分野です。病気の予防に携わってみたいと考えています。

——**医学科のお二人は、将来のことなど、どうお考えですか？ まだこれから決めていこうという時期だとは思いますが。**

石川 法医学は、自分が最初に医学の道に進もうと考えたきっかけの分野なので愛着があります。ただ、臨床の知識を増やして専門医の資格を取ってから法医学に進むのもありかなと考えています。深い専門知識は、法医学の現場でもきっと役に立つはずだと思うので。

太田 私はまだ、暮らしやすい関東で就職できたらいいなあくらいにしか考えていなくて……。診療科とかも、まだ全然考えていません。これからいろいろ見て決めていけたらと思います。

——**山口さんはGFLに所属されていて、短期留学も複数回行かれていますね。すべてGFLのプログラムですか？**

山口 ネパールは、GFL生が優先的にいける留学で、イギリスは看護学専攻で行われている交換留学プログラムでした。

細谷 え、看護学専攻にそんなのあったっけ？

山口 今年から始まったんです。1期生として行ってきました。GFL生には留学の機会が比較的多くあるのですが、それ以外でも、群大は留学に関する補助がいろいろあって、留学に挑戦しやすい環境だと思います。ネパール留学は、メインテーマが文化と教育だったのですが、私が医学部生ということで、ネパールの医療施設などもプログラムの中に先生が組み込んでくださって、少しですが視察することができました。

未来の群大生へのエール

——**群馬大学医学部を目指す受験生にメッセージをお願いします。**

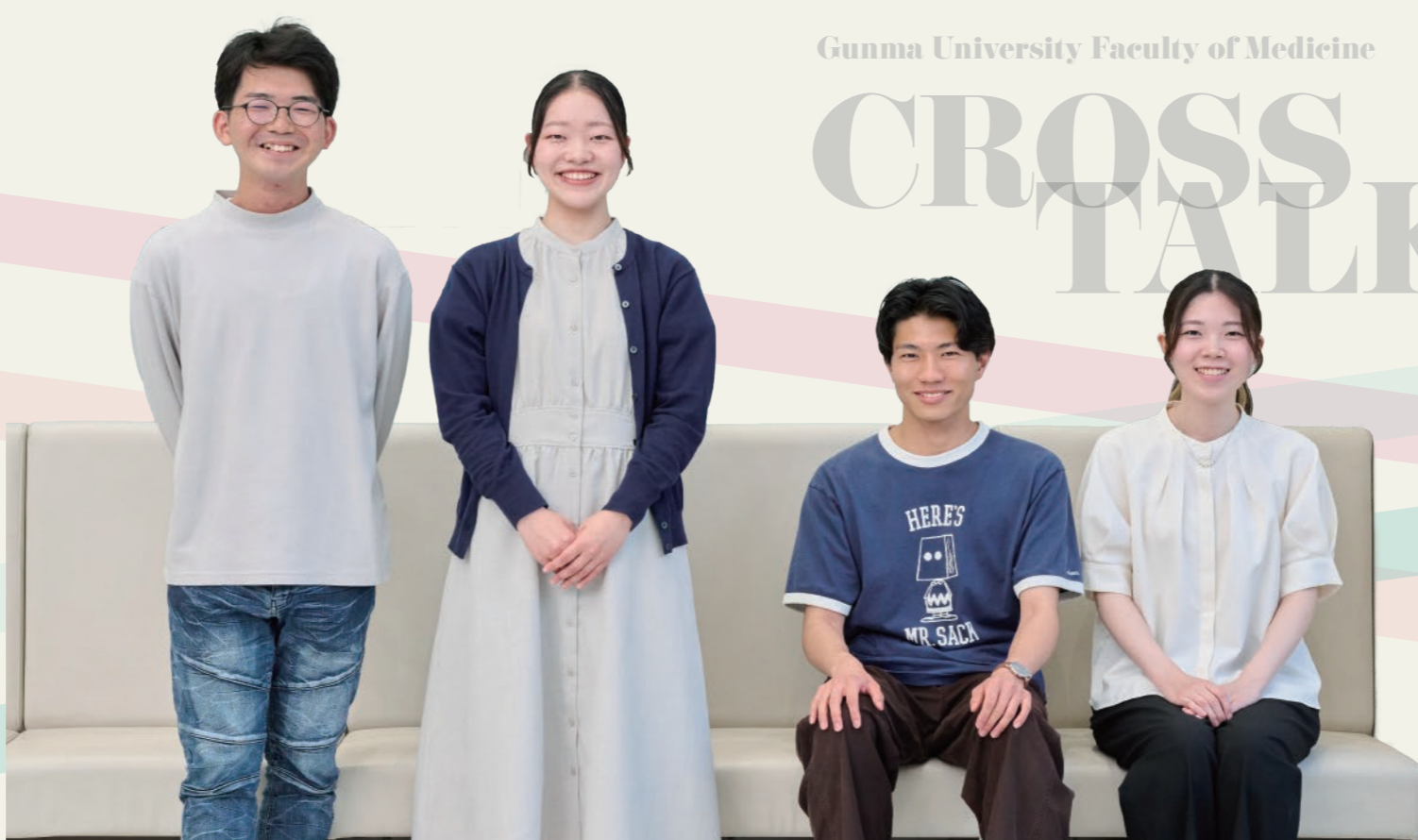
太田 受験勉強をしていると、周囲と比べて焦ったり、不安になったりすることも多いと思います。私自身も、理想通りに勉強ができたわ

けではなく、中だるみやさまざまなプレッシャーを経験しながら受験生活を送っていました。それでも、周囲の支えを受けながら自分自身に引き合い努力を続けたことで、今こうして群馬大学で充実した学生生活を送ることができています。受験期はどうしても結果ばかりに目が向いてしまうと思いますが、振り返ると、その過程で支えてくれる人の存在や、自分との向き合い方を学べた時間でもあったと感じています。今は大変な時期だと思いますが、自分なりのペースを大切にしながら頑張ってください。

細谷 自分は、根を詰めすぎるとそれがストレスになって逆に頭に入らなくなってしまうので、高校3年生のときは意識して体を動かしていました。学校の休み時間は単語帳をめくるのではなく、体育館に行っただけのバレーボールをするなど、自分のストレスをうまく調整することを心掛けていました。その分、家に帰ったらきちんと勉強して。学校内では、友達がいるときにしかできないこと——遊びとかスポーツとかをやって学校生活を楽しんで、家では一人でできる勉強を頑張る、という感じでした。あとは、疲れたらちゃんと休むことを、個人的には大事にしていました。心が疲れるとすぐ体に出て、しかも体調不良が長引いてしまうタイプなので、本格的に疲れてしまう前に小休憩をとるようにしていました。

山口 私は受験がすごくつらくて、二度とやりたくないと思うくらいなんですけど……。学校の仲間が「一緒にやろう」と言って支えになってくれたことに助けられました。ただ、周りだけが伸びていって自分だけが置いていかれているみたいな気持ちになることが受験期にはすごく多くて、それは本当につらかったです。今になって、実習など大変なことがあっても「受験のときのつらさに比べたら全然大丈夫でしょ」と思えて、あのときの経験も大学での頑張りの支えになっていると思います。私の場合、群大が第一志望ではなかったのですが、実は入学当初は「大学やめたいな」と思うこともあったのですが、「今ここでやれることをやろう!」と切り替えて、GFLに入りました。留学で視野を広げたり、大学院に進みたいという気持ちになれたり、今では充実した大学生活を送れています。受験の結果によっては落胆する場合もあるかと思うのですが、そのときに嫌だなと感じても、その先、自分次第で「この大学に入って良かった」と思えるときが来るかもしれません。受験はそれぞれに大変なこともあると思いますが、どうぞ頑張ってください。応援しています。

石川 自分は最後まで成績が伸び悩みました。めちゃめちゃ勉強しているのに成績が伸びてこなくて、その事実が苦しかったです。親が「浪人はしてほしくない」と言っていたので一発勝負で群大を受けた感じですが、周囲には「偏差値足りないし、やめたら?」と言う人もいました。でも、せっかく自分が法医学の現状を知って問題意識を持って、医学部に進もうと自ら動いたのに、周囲のそんな言葉で諦めたらもったいないという強い思いがあって、がむしゃらに頑張りました。結局、共通テスト後に二次試験対策を始めたら急に学力が伸びたんです。伸び悩む時期が長かった分、伸びるときは一気に伸びる、という感じだったのか、それまでとはレベルが違うというくらい一気にドン!と伸びました。皆さんも、つらい時期には友達や学校の先生に支えてもらうことも多いと思うので、そういうことに感謝しながら生活が送れるといいなと思いますし、つらいときがあっても、必ずいつか自分の成長に結び付くので、どうか負けずに頑張ってください。





医 学 科

SCHOOL of MEDICINE



北関東を代表する国立大学医学部。

北関東に広がる強力な関連医療機関ネットワーク。

医学科が探求する“SES”



Science 科学的知

Ethics 倫理

Skill 技能

医学科は、科学的知 (Science)、倫理 (Ethics)、技能 (Skill) の探求と、それらの統合による、医学の研究と教育の推進、ならびに医学と医療をリードする人材の育成を理念に掲げています。理念の実現に当たり、アウトカム (卒業時に目指すべき学生像) を設定し、アウトカム基盤教育カリキュラムの実施によって、国際基準の実力を有する、これからの時代に生き生きと活躍できる主体性と自律性を備えた医師の育成を目指しています。



学科長メッセージ

科学的知・倫理観・医療技術
バランスのとれた医師、研究者、
教育者の育成を目指して

医学科長 調 憲

群馬大学医学部医学科は「医学・医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知 (Science)、倫理 (Ethics)、技能 (Skill) の3つの面にわたって生涯自己研鑽を続けることができる」医療人の育成を目指しています。

医学部医学科は「生命」を学問する、それ自体が多様な学科です。群馬大学医学科では優れた医師、研究者、教育者としての皆さんのキャリア形成を幅広く支援します。

卒業時に身につけておくべき8つの力 outcome

- A 自己省察力**
自分にとって何が課題であるかを見定め、自己管理に努めながら、1つずつ課題に取り組むことができる。
- B 知識の獲得と知識を応用する力**
基礎医学、臨床医学の各分野における知識を身につけ、それらがお互いに関連していることを理解し応用することができる。また、医師が持つべき知は医学にとどまらないことを理解し自然科学をはじめとする幅広い分野の知識を身につけ、それらを医学・医療に応用する力を培う。
- C コミュニケーション能力**
相互理解と人間関係の構築を意識し、患者やその家族、スタッフと対話を重ねることができる。
- D チーム医療の中で協働する力**
医療チームの他の構成員と積極的に対話を重ねる意義を理解し、他職種の専門性を尊重しながら対等な立場に立って協働することができる。
- E 基本的な総合診察能力**
統合された知識、技能、態度に基づき、患者にとってより良い医療を提供するための実践的能力を有する。
- F 地域医療の向上に貢献する能力**
医療の社会的・経済的側面を把握し、地域医療に貢献するための能力を身につけている。
- G 医学研究を遂行する能力**
医学・医療の発展に資する研究を遂行する意欲と資質を備える。
- H 自己研鑽**
医師としてのキャリアを継続させて、生涯にわたり自己研鑽を行う意欲を持ち続ける。

医学科について
詳しくはWEBをご覧ください



FEATURES

教育の特徴

POINT 01

安心・安全で質の高い医療を提供する
人材の育成を目指す

医療の質と安全に 立脚した医師の養成

全国の医学部の中でも先駆けて「医療の質・安全学講座」を設置しており、安心・安全で質の高い医療を提供する人材の育成を目指しています。6年間を通して、基礎・臨床医学の知識・技能に加え、行動科学やシステム思考、コミュニケーション、チームワーク、患者参加型医療など、幅広く学べるカリキュラムを提供し、患者さんやご家族の多様なニーズに対応できる医師としての力を身に付けます。また、安心・安全で質の高い医療を提供するためには、各医療専門職が専門性を発揮し協働する「チーム医療」が不可欠です。学生のうちから、ほかの医療専門職を目指す学生と連携する経験が持てるよう、保健学科の学生との合同講義・演習も設定しています。



チーム医療を学ぶ授業でのグループディスカッションの様子

POINT 02

地域医療マインドを持つ意欲的な
人材を支援する

地域医療枠制度

群馬県の地域医療に貢献したいという強い意思を持って、これまでに300名の「地域医療枠学生」が群馬大学で学んでいます。学生時代から地域医療マインドを培っていきけるよう、「群馬県キャリア形成卒前支援プラン」に沿って、低学年から医師不足地域での地域医療体験セミナーや地域医療枠上級生との情報交換会など、複数の活動に参加します。医学生自らが「地域で」学ぶことを通じて、医師としての将来像を描きながら県内の医療情勢について関心を深めていきます。地域医療研究・教育センター、群馬県、関連医療機関と連携し、地域医療に関心のある医学生を「オールぐんま」で支援しています。



「数日型地域医療体験セミナー in 群馬」にて

WEB PAGE
群馬県地域
医療支援
センター



POINT 03

学生のうちから研究に参加
MD-PhDコース

病気の予防や治療を目指して研究を行う研究医を目指す学生はもちろん、臨床医を目指す学生でも研究に興味があればMD-PhDコースがお勧めです。本学のMD-PhDコースは放課後や長期休暇を利用する方式をとっており、医学部は6年間で卒業できます。MD-PhDコース生は、将来大学院に進学したときに1年早く博士号を取得することが可能です。また、研究に興味のある学生のネットワークである医学部学生研究会で交流を深めることもできますので、研究に少しでも興味のある方は参加してみてください。

POINT 05

充実したシミュレーション教育
スキルラボセンター

採血や気管挿管、縫合といった基本的手技から、内視鏡検査や超音波検査、そして腹腔鏡手術、ロボット手術などの最先端の医療技術までトレーニングを行うことができる、国内屈指の施設です。医学科生が、基礎医学の実習から臨床実習まで、さまざまな場面で利用している他、病院で働く医師や看護師、薬剤師などの医療従事者も利用し、医療技術の維持、向上に役立てています。実際の医療機器に触れたり、診療場を再現するシナリオを設定してトレーニングを行ったりすることも可能です。

POINT 04

地域特性や医療に関わるさまざまな体制を体感できる
豊富な実習施設

県内全域および県外の施設・病院の協力のもと、群馬大学医学部附属病院以外にさまざまな産業構造を持つ地域での実習を行っています。例えば、低学年での介護老人保健施設や介護老人福祉施設における実習、高学年の診療参加型臨床実習では、豊富な実習先の中から、自分の学びたい分野、自分の目指す将来像を見据えた実習先を選択できるのが魅力です。各実習協力施設とは定期的に意見交換をする場を設けており、より良い学びのために、常に実習の改善、向上を図っています。

POINT 06

入学から卒業まで学生をサポート
チューター制度

学生一人ひとりにチューター教員を割り当て、個別に指導と助言を行い、入学時から卒業時まで一貫して学生をサポートする制度を設けています。学生生活において困ったことがあった場合、学修上の問題があった場合、留学先や研修病院先への推薦書が必要な場合など、様々な場面で相談に乗り、適切なサポートをします。また、チューター制度以外にも学生相談員制度なども設けており、教職員一体となって学生生活をサポートしています。

STUDENT'S VOICE



学生生活や就職に関する相談も
しやすい環境が整っています

地域医療枠制度 朝海 美加

医学科 5年 樹徳高等学校 出身

	時間割				
	月	火	水	木	金
1~2	病棟実習	教授回診	カンファレンス	病棟実習	カンファレンス
3~4		Journal Club	病棟実習		各種手技
5~6	外来見学	外来見学	講義	外来見学	講義
7~8		各種手技		講義	外来見学
After school	研究室				研究室

家族が救急搬送された際、県内の医師不足が原因で搬送先を転々とせざるを得ない状況を目の当たりにし、自分が医師になってこうした事態をなくす一助になりたいと思ったことが、地域医療枠で学ぶきっかけでした。低学年のうちから病院見学の機会があることで、将来自分がなりたい医師像を描いたり、卒業後の初期臨床研修を念頭に置きつつ県内各病院の特徴をつかんだりできます。

私はMD-PhDコースにも所属し糖尿病に関する基礎研究をしており、将来は研究と臨床の両面から地域医療に貢献したいと考えています。

STUDENT'S VOICE



医学科の掲げる「SES」を
身に付けた医師になりたい

MD-PhDコース 大鷲 一心

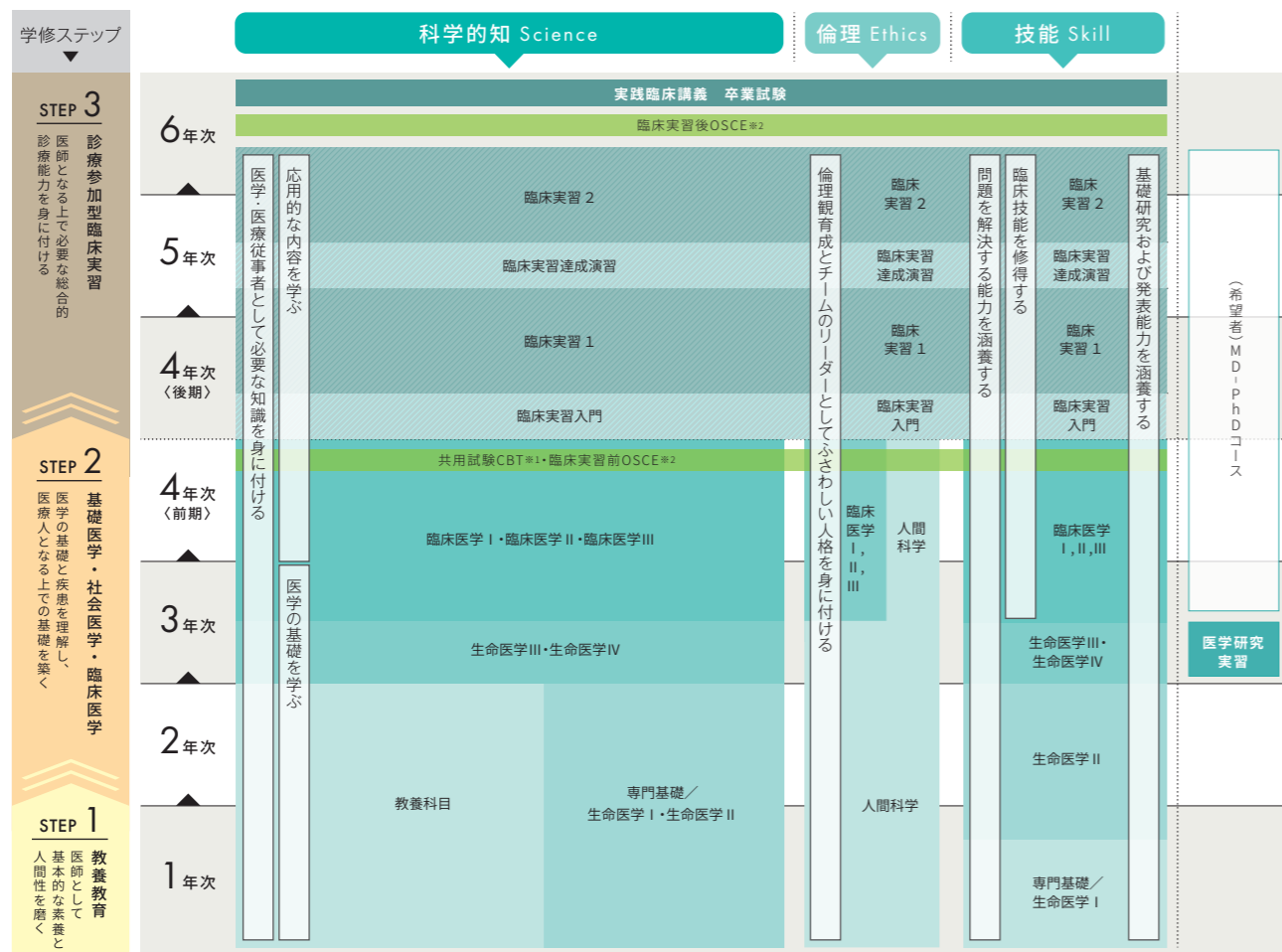
医学科 4年 佐野日本大学高等学校 出身

	時間割				
	月	火	水	木	金
1~2	消化管	肝胆膵	産科婦人科	血液学・ リウマチ膠原病学	内分泌乳腺
3~4					
5~6	皮膚・形成外科	脳・神経	臨床試験・ 臨床研究	内分泌乳腺	チームスキル演習
7~8					
After school	研究 アルバイト	研究 アルバイト	研究 アルバイト	研究 アルバイト	研究 アルバイト

3年次の医学研究実習で所属した平川先生のラボで研究の面白さを知り、「このラボの方々とつながりを持ち続けたい」と考えてMD-PhDコース生になりました。研究室では、主に放課後の時間を用いて、尿路病原性大腸菌の病原性解析を行っています。授業や部活、アルバイトと並行しての研究ではありますが、平川先生のサポートをいただきながら、学術雑誌への論文掲載や学会発表につながるような研究成果を挙げようと努力しています。明確な将来像が描けていない今、博士号を取得するという選択肢も視野に入れてお

CURRICULUM カリキュラム

医学科は、医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知 (Science)、倫理 (Ethics)、技能 (Skill) の3つの面 (SES) にわたって生涯自己研鑽を続けることができる学生の育成を目指します。



※随時カリキュラムの改善を図っており、今後変更になる可能性もあります。

PICKUP CURRICULUM

教養教育・人間科学・専門基礎

医師には事実を客観的に捉えて分析し、既知の部分と未知の部分明らかにした上で、問題解決の道を探求する科学者としての態度が必要となることは言うまでもありません。一方、臨床の現場での問題解決では、前もって用意されている正解があるわけではではありません。一人ひとりの患者さんが満足できる医療を提供するためには、病気を抱えた人の気持ち、その生活様式や社会的背景までも細やかに理解しようとする態度が不可欠です。本学では特に社会の現実の中で生きる他者の生へと関心を向け、心情を想像する力、人とのコミュニケーションの図り方、自己表現力、他者のニーズに対して柔軟に対応する仕方を学びます。医師になろうとする者に必要な基本的な素養を身に付けていきましょう。

医師に求められる素養

科学者としての素養
人と社会を理解する文化的な素養

人類がこれまで築き上げてきた種々の学問(文化)を学び素養を身に付ける

教養教育 人間科学 体験実習

基礎医学・社会医学・臨床医学 (2年次～4年次前期)

診療参加型臨床実習 (4年次後期～6年次)

生命医学

解剖学、生理学、病理学、細菌学、法医学等さまざまな専門分野を学びます。医学を理解するには、まず正常な人体の構造と機能を学ばなければなりません。これらの基盤の上に、病気の原因やその成立過程を理解するために、通常の営みと異なった状態についても学んでいきます。また、公衆衛生学等で、健康に対する社会としての取り組みについても学びます。

臨床医学

循環器疾患、呼吸器疾患、内分泌・代謝疾患、神経・精神系疾患等の幅広い疾患について、病態を理解しながら病気の症状や診断、治療等について学びます。診察や救命救急等の基本的な臨床手技の修得にはシミュレーターも活用しています。4年次までの科目の全てに合格し、全国共通の試験である共用試験 CBT (※1)、臨床実習前 OSCE (※2) に合格すると、臨床実習生 (医学) および Medical Doctor Candidate として認定されます。

医学研究実習

少人数班で研究室に所属し、医学研究の基本的技術やデータの解析方法について実習形式で学びます。医学研究に興味のある学生は、MD-PhDコースに進むこともできます。

※1 CBT (Computer-Based Testing) 知識の総合的理解力を評価する客観試験
※2 OSCE (Objective Structured Clinical Examination) 客観的臨床能力試験 診療に参加する学生に必要な基本的技能・態度を評価する試験

臨床実習

臨床実習生 (医学) に認定されると、医療チームの一員として診療参加型臨床実習に参加する資格が得られます。指導者の監督のもと附属病院および県内外の臨床実習協力施設で研鑽を積みながら、医師としての職業的な知識・思考法・技能・態度の基本的な内容を身に付けます。臨床実習を修了し、全国共通の実技試験である臨床実習後 OSCE、実践臨床講義、卒業試験に合格すると晴れて卒業となり、医師国家試験の受験資格が得られます。ただし、国家試験の合格は医師としてのスタートラインに立てたことを意味するに過ぎません。生涯を通じて学び、社会に貢献する医師、研究者、教育者、医療行政担当者になってほしいと思います。

GLOBAL

国際的
視野を持つ
学生を応援!

◆グローバルフロンティアリーダー (GFL) 育成プログラム

自国および他国の文化・歴史・伝統を理解し、外国語によるコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人 (グローバルフロンティアリーダー) を養成するコースです。入学後に選考が行われます。



◆海外留学

夏休みを利用してインドネシアやコロンビアなどの大学や病院を訪ね、海外医療の現場を体験することができます。海外の医療の実情を学び、他国の医学生と友達になるチャンスです。

◆教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー) ～このような教育を行います～

<教育の目標>

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知 (Science)、倫理 (Ethics)、技能 (Skill) の3つの面 (SES) にわたって生涯自己研鑽する力が付く教育

1. 自分をふりかえり他者を思いやる心が育ち、コミュニケーションを通して相互理解を図る態度が身に付く教育
2. 自然科学、医学、医療、人間と社会に関わる知を習得し、それを実践でいかす力が身に付く教育
3. 新たな課題にも対応できる問題解決能力が身に付き、リサーチマインドが育つ教育
4. 生涯にわたって社会貢献と自己研鑽に努める意欲が育つ教育

<教育課程の編成>

1. 教養教育科目では幅広く深い教養、総合的な判断力、自然との共生を基盤とした豊かな人間性を涵養する。
2. 専門教育科目では、講義と実験、実習を通して医師、医学系研究者、医療行政担当者として社会に貢献するために必要となる知識、技能、態度を身につけさせる。
3. 臨床実習では、共用試験に合格し、Student Doctorと認定された学生が実践的な知識と技能を学ぶとともに、医師にふさわしい態度を身につけさせる。
4. 6年間を通して、医療安全、医療倫理、多職種連携の学修機会を提供する。
5. カリキュラムツリーやカリキュラムマップを用いて、教育課程の体系的な構造を明示するとともに、各科目の教育内容をシラバスに詳述する。

<教育内容・方法>

1. 教養教育科目および専門教育科目では、能動的な学修を取り入れて深い教養、総合的な判断力、自然との共生を基盤とした豊かな人間性を涵養する。
2. 人間科学科目では、講義、実習に加えて、体験型、討論型授業を取り入れ、自分をふりかえり他者を思いやる心が育ち、相互理解を図る態度を身につく教育を行い、医師になろうとする者に必要な、知識と技能だけでなく基本的な素養を身につけさせる。
3. 生命医学科目、臨床医学科目、臨床医学講義・演習では、講義、演習、実習に加えてグループ学習を取り入れ、医師になろうとする者に必要な、知識と技能、新たな課題にも対応できる問題解決能力を身につけさせる。
4. 臨床医学実習では、チーム医療実習や臨床実習で医学、医療、人間と社会に関わる知識と技能及び医師としての素養を身に付け、実践でいかす力を身につけさせる。

<学修成果の評価>

1. 各科目において、シラバスに記載した評価方法に基づき到達目標の達成度を評価する。
2. 科目単位の評価と併せ、アウトカムに基づき医学生として求められる資質・適性・能力についても評価を行う。
3. 学修成果の評価は学則に従いS、A、B、C、Dの5段階での判定を行う。
4. 4年次に全国共通の学修到達度評価である共用試験を実施し、診療参加型臨床実習に参加するための知識・技能・態度について評価する。
5. 6年次に診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験を実施し、総合的臨床能力について評価する。

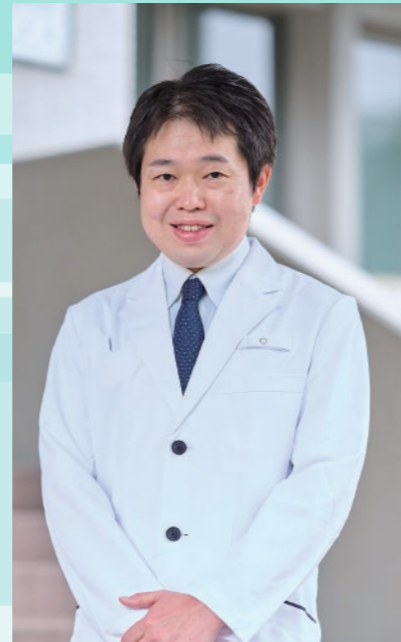
PROFESSORS 医学科教員紹介



大学院医学系研究科 応用生理学分野
天野 出月 准教授



放射線部
平澤 裕美 講師



脳神経内科学
笠原 浩生 講師

社会の中で適切な判断ができる医療者を育てたい

著名な温泉地や豊かな自然に囲まれ、歴史や文化、食など多様な魅力にあふれた群馬県。都心からのアクセスも良好で、学修に集中しやすい環境です。そして本学学内には、学生同士が互いに支え合いながら成長できる風土があります。また、教員や大学職員が学生一人ひとりに丁寧に向き合い、学びや成長をきめ細かく支えています。

私の専門は生理学で、基礎医学から臨床医学の入口までの科目の講義を担当しています。生理学では、呼吸、消化、内分泌系による体のバランスの維持など生体の仕組みを体系的に学びます。これらは臨床の土台となり、また、新しい医療を生み出す出発点にもなります。

さまざまな現象に「なぜ？」と疑問を持ち、主体的に探究していきましょう。医学は覚えるだけの学問ではなく、「なぜそうなるのか」を問い続ける姿勢が重要です。また、仲間や患者さんとの関わりを通して人としての視野を広げ、思いやりや倫理観を育ててください。そして卒業後は、臨床や研究に限らず医療行政や社会医学なども含め、それぞれの立場で学び続け、社会に貢献できる医療人として活躍してほしいと思っています。

関わる全ての相手に敬意を持ってください

群馬大学医学部は、医学の知識や技術だけでなく、医療に必要な人との関わり方を学べるところが大きな魅力です。医療の現場では、患者さんに向き合う力や、多職種と協力する姿勢がとても大切です。本学には、そうした医療の本質を学べる環境があります。学生時代を通して、自分自身の人間性も育てていける大学だと思います。

私の専門は画像診断です。この分野では、CT等の画像を用いて病気を診断するだけでなく、超音波検査を行ったり、カテーテルを使って出血を止める治療を行ったりすることもあります。画像機器は日々進歩しています。より細部まで見えるようになり、さらに機能まで画像で評価できるようになってきています。画像から患者さんの体の中で何が起きているのかを考え、病態を読み解いていくことが、この分野の大きな魅力です。

在学中は勉学以外にも多くのことに挑戦してください。医師は、医師である前に一人の人間であり、社会人です。病院という限られた世界で働くからこそ、学生のうちに、そして医師になってからも、幅広い経験を積むことが、人生をより豊かなものにしてくれると思います。

成長した皆さんと一緒に働ける日が楽しみです

本学の魅力は、知識や手技だけでなく医療安全・医療倫理・チーム医療など、医師として現場で必要になる力を早い段階から意識して学べる点です。附属病院での臨床実習に加え、県内外に多様な実習先があり、地域の医療を肌で感じながら自分の将来像を描けるのも強みです。

脳神経内科は、患者さんの症状と診察所見から、脳・脊髄・末梢神経・筋肉のどこに原因があるのかを推理し、診断と治療につなげる分野です。私は特に認知症を専門とし、画像解析などを用いて早く正確に診断し、生活を支える医療に取り組んでいます。学生には「なぜそう考えたのか」を説明できる医療者になってほしいと考えており、臨床実習では、診察で得られた所見、病態生理の考え方、次に行う検査や治療といった思考の流れを共有し、学生たちと一緒に診断・治療を考えるようにしています。

在学中は、「分からないことを分からないと言える」「調べて次に試せる」姿勢を大切にしてください。臨床の現場では、一人で抱えずにチームで考えることが患者さんの安全につながります。

MESSAGES from ALUMNI 卒業生メッセージ



安心して暮らせる社会のために貢献したい
坂元 一郎 先生 1995年卒業

独立行政法人 国立病院機構 高崎総合医療センター
統括診療部長

消化器外科医として手術治療・病棟管理などを行うとともに、管理職として病院全体の運営にも携わっています。また、DMATの一員として、地震・事故等の災害現場や、対策本部の活動にも参加しています。勤務先は救急患者さんの受け入れや緊急手術が多く、慌ただしい毎日ですが、どんな状況でも安全で質の高い医療を提供できるよう、専門職種と連携しながら診療計画(クリニカルパス)の活用や、効率的な仕組みづくりを進めています。

学生時代は漕艇部に所属して榛名湖でボートを漕ぎ、冬はスピードスケート部、また学園祭や運動会の実行委員など、あちこちに参加していました。6年間でさまざまな立場を経験し、多くの先輩にお世話になり、同級生や後輩と切磋琢磨することで積み上げた多くのものが、現在のチーム活動を進める上でも大いに役立っていると感じます。



まずは小児科専門医の取得を目指したい
森田 美保 先生 2023年卒業(地域医療枠)

群馬大学医学部附属病院
小児科 シニアレジデント

さまざまな診療科を経験した研修医時代に、子どもたちの回復力や成長する姿に心を動かされたことで、小児科の道を選びました。現在はNICU・GCU病棟で、早産や呼吸障害などのある新生児の診療にあたっています。小児科診療では、患者さんご本人だけでなく、ご家族との信頼関係を築くことがとても重要であり、難しさとともにやりがいを感じています。子どもたちとご家族の歩みに寄り添えることが、この仕事の大きな喜びです。

在学中はコロナ禍と重なり、授業や実習の形が大きく変わりました。そんな中でも先生方は、オンライン授業や工夫を凝らした実習を通じて、できる限り多くのことを伝えようと尽力してくださいました。また、自分の考えをしっかりと持った友人たちとの交流は今も続き、医師としての姿勢を考える上でも良い刺激になっています。

● 医師国家試験合格率(新卒者)

2026年
医師国家試験 合格率
95.9%
(91.6)

※()内 全国平均

▶ 医師国家試験合格率推移

	群馬大学 (%)	全国 (%)
2026	95.9	91.6
2025	95.5	95.0
2024	100	95.4

▶ 医師国家試験受験者数と合格者数推移

	受験者数(人)	合格者数(人)
2026	121	116
2025	111	106
2024	129	129

主な就職先

群馬大学医学部附属病院
前橋赤十字病院
国立病院機構高崎総合医療センター
国立研究開発法人国立国際医療研究センター
東京大学医学部附属病院
東京医科歯科大学病院
自治医科大学附属さいたま医療センター
埼玉医科大学総合医療センター
筑波大学附属病院
千葉大学医学部附属病院 他

◆ 学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー) ~このような人材を育てます~

〈学位授与の条件、達成度・能力評価の基準〉

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。

〈学修成果の目標〉

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知(Science)、倫理(Ethics)、技能(Skill)の3つの面(SES)にわたって生涯自己研鑽を続けることができる者

具体的には、次のとおりです。

1. 医師にふさわしい倫理観と責任感を有し、医療チームの中で医師として適切な行動をとることができ、他者と信頼関係を築ける者
2. 医師、医学研究者、医学教育者又は医療行政担当者となるために必要な知識を身に付けるとともに、新たな課題にも対応できる問題解決能力を修得した者
3. 医学知識に裏打ちされた臨床と研究の能力を修得し、患者により良い医療を提供する能力と、医学や医療の発展に貢献する意欲を備えた者

保健学科

SCHOOL of HEALTH SCIENCES



国際的保健学研究の拠点形成 高度専門医療人の養成
 チーム医療教育の推進 地域包括ケアシステムの支援

保健学科が重視する“Teamwork”



保健学科は「看護学専攻」「検査技術科学専攻」「理学療法学専攻」「作業療法学専攻」の4専攻から構成されています。いずれの専攻においても、学修を通して、豊かな見識を持ち、人間の尊厳を尊重する、全人的医療を担う人材を育成します。専門的な知識・技能を有し、高度化・専門化する保健医療の担い手となる人材、また、チーム医療においてリーダーシップを発揮できる人材、国際社会でも活躍できる専門職を育てていきます。



学科長メッセージ

地域からグローバルへ
 社会の未来を担う保健学リーダーの育成

保健学科長 齋藤 貴之

保健学は、疾病の予防、健康増進、診断・治療・リハビリテーション、介護予防に至るまで、人々の生涯にわたる健康と生活を支える学問です。AIやデジタル技術が急速に進展する時代にあっても、医療・保健・福祉の中心にあるのは、常に「人」です。一人ひとりの価値観、背景、人生に寄り添い、その人らしく生きることを支える力こそ、これからの保健学に求められています。

医学部附属病院を有する本学では、医療の最前線に触れながら学ぶことができます。医師を目指す学生と共に学び、多職種で協働する力を実践的に養います。また本学は、WHO認定の多職種連携教育、文部科学省認定の教育関係共同利用拠点としての医療安全教育、附属病院・研究所との連携、国際交流、先進的な大学院教育、デジタル教育を通じて、高度な保健学教育を展開しています。2024年にはパブリックヘルス学環を新設し、地域の健康課題から世界的な公衆衛生課題までを見据え、データサイエンスやAI時代に対応できる人材育成の強化を図っています。

皆さんも私たちと共に、医学と保健学が融合する学びの場で、地域に根ざし、世界へ羽ばたく新しい保健学を学び、より良い未来社会を築いていきましょう。

地方国立大学の枠内では収まらない 本学保健学科の大きな魅力

- 1 国立大学の保健学科・保健学研究科の中で、群馬大学は大規模かつ貴重な存在**
 医学部を持つ国立大学(42校)の中でも群馬大学の保健学科・保健学研究科は規模が大きく、医学系研究科と独立した保健学研究科を持っています。
 入学定員数は、学科も研究科も上位(10位以内)にランキング。それだけ優秀な人材が生まれます。さらに、関東の国立大学で看護、検査、理学、作業の4専攻を持つのは群馬大学のみで、貴重な存在です。
- 2 医学科と保健学科の両輪に加えて、医学部附属病院、研究所を同一敷地内に持つ**
 地方国立大学附属病院が立地している場所の中では規模の大きな前橋都市圏にあり、地方国立大学としては病床数も多くなっています。また、首都圏へのアクセス手段が多彩かつ便利で、学会参加や就職活動にメリットがあります。
 医学科、保健学科、附属病院、研究所が同一敷地内にあることで、実習や研究に有利です。
- 3 最先端かつ世界を視野に入れた機動性のある保健学科・保健学研究科**
 2024年より新たに「パブリックヘルス学環」を設置。時代を読み、保健学のトップランナーを目指します。
 保健学研究科はWHO協力センターであり、多職種連携に強く、国際的な研究も多数発信しています。

保健学科について詳しくはWEBをご覧ください



FEATURES 教育の特徴

POINT 01

グローバルに活躍する若手リーダーの育成

GFL(Global Frontier Leader)を毎年、保健学科から生み出しています。多角的な視点で国際理解を深め、世界を開拓する次世代のリーダーを育てます。ハワイ大学、ディーキン大学、モンゴル国立医科大学、ワシントン大学、フィリピン大学などへ留学や国際交流を行っています。



POINT 02

WHO協力センターの指定を受けたチーム医療教育

全人的医療を基盤として、医学、保健学、薬学など多専攻からなるチームを学生からつくりあげ、互いの価値観を理解しながら、チームビルディングを構築し、患者中心のチーム医療を学修していきます。



POINT 03

地域包括ケアシステムを担う人材教育

誰もが住み慣れた地域で安心して生活するための医療・保健・福祉領域を包括的にカバーする人材を教育します。実習の場も医学部附属病院、在宅ケア機関、高齢者施設、行政機関と幅広く多様です。また、地域を支える学生保健学サポーター養成も行っていきます。

POINT 04

ベーシックからアドバンスに向かう教育

教員は臨床経験豊富なだけでなく、その領域のスペシャリスト・研究者です。基本をきちんと教育するだけでなく、その中から主体性、向上心を育て、将来、高度な医療専門職を目指す力を育てます。

POINT 05

さらに研究力を育む大学院進学への道

入学からアカデミックライティングを学び、専門科目でプロとしての知識・技術を修得するだけでなく、卒業研究を通じて探究心を磨きます。将来的に発見・発明を行う研究者を目指したい人には大学院進学への道が開かれています。

POINT 06

「あなた」を支えるチューター制度

担当の教員が1年生から4年生まで学修や就職、進学、悩みなどをサポートします。

STUDENT'S VOICE

看護学専攻



4年 山中 青
栃木県立
栃木高等学校 出身

多くのグループワークや演習を通して主体的に学ぶことができます

保健学科には「学生保健サポーター」の養成コースがあり、サポーターとして地域活動を行う機会があります。地域で暮らす小児から高齢者までさまざまな人と関わったり、民生委員や児童委員、NPO法人の方や社会福祉協議会の方と関わったりと、地域でのつながりを実感できます。

私は将来、保健師として、広域的に保健事業に携わりながら、住民に寄り添った活動をしていきたいと考えています。保健師コースでは学校や企業等のほか、家庭訪問を通じた実習の機会もあるため、それらの際に学びを最大限得られるよう日々の学習を大切にしていきたいです。

	時間割				
	月	火	水	木	金
1~2					
3~4		地域看護学方法論 演習Ⅳ			
5~6					
7~8					
9~10	看護理論			救急医学	卒業研究Ⅱ
After school	アルバイト	アルバイト		アルバイト	サークル活動

STUDENT'S VOICE

検査技術科学専攻



3年 山本 芽依
福井県立
敦賀高等学校 出身

臨床検査技師の資格取得、大学院進学、海外留学と、夢が広がっています

英会話や異文化交流に関心があり、自分の興味や英語力を生かしつつ臨床検査技師になるにはと模索していたとき、群馬大学の保健学科は国際社会で活躍できる人材を育成していると知り、入学しました。

履修している授業の先生方はどんな質問にも真摯に答えてくださり、学びが深まっています。学生それぞれに担当教員がつくチューター制度もあり、学修、健康、就職などさまざまな相談に乗っていただけます。また、私は研究室のアルバイトをしています、授業内容と関連のある仕事をすることも、非常に勉強になっています。

	時間割				
	月	火	水	木	金
1~2			検査機器総論	遺伝子検査学	細胞診断学Ⅰ
3~4	疫学		生化学検査学実習	検査管理総論	臨床生体機能学
5~6	臨床微生物学Ⅱ		臨床生体機能学Ⅴ		チームワーク トレーニング
7~8	病原生物学演習	免疫検査学実習	臨床生体機能学 実習		
9~10					
After school				研究室のバイト	

STUDENT'S VOICE

理学療法学専攻



3年 木山 拓来
岡山県立
玉野光南高等学校 出身

将来は、スポーツ選手のケガ予防やパフォーマンス向上を支援したいです

高校球児時代、ケガをした際に出会った理学療法士の先生に憧れ、その先生のような“寄り添える”存在になりたいと理学療法士を目指しました。群馬大学を選んだのは、保健学科に4専攻があり、WHO協力センターの指定を受けたチーム医療教育を行っているからです。

理学療法学生が参加できるトレーナークラブの活動は、将来的にスポーツの現場に携わりたい学生には特にメリットがあります。現場の雰囲気を知り、技術を身に付けられ、またOB・OGの方の話を聞く機会もあって、自分が目指したい理学療法士像を思い描くことができます。

	時間割				
	月	火	水	木	金
1~2	グループ実習		臨床理学療法学Ⅱ	整形外科学Ⅱ	実技練習
3~4	臨床運動学			神経内科学Ⅱ	
5~6		地域保健医療	臨床理学療法学Ⅰ 臨床理学療法学実習Ⅰ	臨床理学療法学Ⅱ 臨床理学療法学実習Ⅱ	チームワーク トレーニング
7~8			臨床理学療法学実習Ⅰ	臨床理学療法学実習Ⅱ	
9~10					
After school	アルバイト	部活動	アルバイト	部活動	アルバイト

STUDENT'S VOICE

作業療法学専攻



3年 眞野 泰成
長野県
松本県ヶ丘高等学校 出身

少人数の良い雰囲気の中で充実した学びを重ねています

スポーツでケガをして治療を受けたときに、リハビリを通して、身体面だけでなく精神的にも寄り添い支えてもらった経験から、自分もそんなふうな人をサポートできる存在になりたいと、リハビリ職を志すようになりました。作業療法学専攻は学生数が少ないため学生間の仲が良く、先生方との距離も近いのが魅力です。先生方は皆さん気さくで話やすく、チューター制度もあるため困ったことがあれば気軽に相談できます。また、他の専攻と共に学ぶチーム医療教育では、より多角的な視点を育てることができます。

	時間割				
	月	火	水	木	金
1~2				整形外科学Ⅱ	
3~4	作業療法 治療学演習Ⅳ		精神医学Ⅲ	神経内科学Ⅱ	作業療法治療学Ⅲ
5~6			作業療法治療学Ⅰ	作業療法治療学Ⅱ	チームワーク トレーニング
7~8		作業療法治療学Ⅳ			
9~10					
After school	アルバイト		サークル活動		アルバイト

CURRICULUM カリキュラム

保健学科は保健医療の専門職として、高い知識と技術、
確固たる倫理観と豊かな人間性を持ち、社会的使命を果たすことのできる人材を育成します。

◆教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー) ~このような教育を行います~

- 知性と倫理観を備えた人間性豊かな保健学の実践者・教育者・研究者のリーダーの育成を目指し、次のような教育を行います。
1. 保健医療の中核を担うために、高度な専門知識と技術を備え、リーダーシップを育成する教育 【高度な専門知識と技術、リーダーシップ】
 2. 人間の尊厳と倫理観を重んじ、全人的医療に貢献する人材を育成する教育 【倫理観】
 3. 地域社会及び国際社会における保健医療の様々な課題を発見し、柔軟な思考と的確な判断力で課題解決能力を持つ人材を育成する教育 【問題発見能力と課題解決能力】
 4. 多職種連携と医療安全に責任を持ち、関係する人々と相互理解と信頼関係を築く力を育成する教育 【協働力】
 5. グローバルに対応できる自己成長力と意欲を持ち、国内外の国際保健に貢献できる力を育成する教育 【グローバル対応力】
 6. 自らの将来像を見据えて自己研鑽し、地域社会・国際社会に働きかけができる人材を育成する教育 【自己研鑽力】

看護学専攻

医療・保健の現場で看護の専門性を
発揮できる能力と地域完結型看護の実践力を育成

看護師コース

保健師コース
(定員20名)

助産師コース
(定員6名)

看護学教育の特徴

基礎から応用まで段階的に看護の専門的知識や技術を学びます。
人間のライフサイクル各期(母性、小児、成人、老年)における看護、
そして地域・在宅・精神看護、国際的な医療にも対応できるような教育を行います。

主な科目と4年間の流れ

- 1年次
早期体験実習
生活を理解する実習
- 2年次
基礎看護学実習
生活を理解・支援する実習
- 3年次
成人・老年・母性・小児・在宅・精神実習
- 4年次
地域看護学実習・助産実習・総合実習

知識や技術が効率よく修得できるカリキュラム構成

看護職を目指す講義、演習、実習等を行います。

看護早期体験実習

附属病院内の外来・病棟での健康障害を持つ人との関わりから、看護の役割について学びます。看護の現場を早期に知ること、これからの看護学の学修への動機付けを促します。



看護学総合実習

県内をはじめ国内外の病院・関連施設で実習を行います。卒業に向けて、現場の看護職としての、チーム間の連携を含めた総合的な看護実践能力の向上と地域を問わず質の高い看護・医療の提供に向けた指導を行います。



検査技術科学専攻

国際的な活躍ができる
臨床検査技師育成を目指す

臨床検査技師となるために必要な知識の地盤を固め、
大学病院で最先端の検査を学ぶことができます。

検査技術科学教育の特徴

日進月歩で発展する検査技術科学分野の専門知識や技術を学び、
検体検査および生理機能検査をマスターして、高度専門化した医療
に対応できるような教育を行います。また、細胞検査士養成コース
(定員5名程度)も設置しています。

主な科目と4年間の流れ

- 1年次
臨床検査総論実習(尿検査等)
- 2年次
専門科目実習(病理、血液、微生物検査等)
- 3年次
専門科目実習(生化学、超音波、輸血検査等)、附属病院での臨地実習
- 4年次
卒業研究

全人的医療×チーム医療

確固とした倫理観と豊かな人間性を持ち、高度な技術と知識を備えた臨床検査技師育成を目指します。そこで、遺伝子検査や画像解析などの最新検査技術の教育に力を入れています。さらにチームワーク実習を通じて、チーム医療の重要性を指導しています。



卒業研究(1年間)

各教員の指導のもと研究を行い、論文作成・発表を行います。これにより十分な研究手法および研究的思考法を修得し、将来研究職・教育職に就く人材育成が可能です。

PICKUP

国際社会で活躍できる人材育成

英語論文の輪読などをおとして、英語による口頭・紙上発表の基本を学びます。また、ワシントン大学医学部臨床検査学科との交換留学も実施しています。

理学療法学専攻

新しい機能回復の理論、技術の
研究・開発能力を育てる

理学療法学教育の特徴

専門職としての態度や実践的な技能の修得が円滑に図れるよう、科目の枠を超えた教育を心掛け、机上での学修だけではなく、臨床での体験や実習などをおした能動的な学修への支援を重視しています。



主な科目と4年間の流れ

- 1年次
理学療法概論
グループ(1日)※教員引率
- 2年次
早期体験実習
グループ(6日)※教員引率
- 3年次
基本的臨床技能実習Ⅰ(OSCE)試験
基本的臨床技能実習Ⅱ
グループ(3日)※教員引率
臨床実習Ⅰ 学生2名ずつ(2週間)
臨床実習Ⅱ 学生1名ずつ(3週間)
- 4年次
応用的臨床技能実習(Advanced OSCE)試験
総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ
学生1名ずつ(8週間)

臨床の場に徐々に慣れていくことができるように配慮されたカリキュラム

PICKUP

参加型授業

理学療法学専攻ではグループワーク、実技練習がたくさんあります。

グループワーク

PBL入門

基礎医学的な知識の統合

グループワーク・実技

症例基盤型実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ

それぞれの対象についての理学療法評価と治療の臨床思考過程と基本的技術を修得

作業療法学専攻

生活障害を持つ人々の健康と幸福を促進する
支援技術を学ぶ

作業療法学教育の特徴

作業療法には、「身体障害」「精神障害」「発達障害」「高齢期の障害」の4つの領域があります。体験をおした参加型の実習によって、いずれの領域でも活躍できる知識・技能を学びます。米国、モンゴル、フィリピン、台湾、韓国などの多くの海外の大学との交流や一部の卒業研究での英語での発表など、国際的な視野に立っての教育も行われています。

主な科目と4年間の流れ

- 1年次
チームワーク原論
- 2年次
基礎・臨床医学見学実習(1週間)
- 3年次
評価実習(3週間)
地域実習(1週間)
- 4年次
臨床技術実習(OSCE)試験
総合臨床実習(8週間×2)
国家試験対策

基礎的な知識や医療人としての態度を修得した後、確かな臨床技術と高度な研究力を養う

国立大学ならではの少人数制を生かしたきめ細かな指導を行っています。

作業療法評価学Ⅱ(障害領域別)

学習した発達検査を臨床場面で実際に使用するための演習を行います。地域の子どもとその保護者を招いて、実際の状況を体験しながら学びを深めます。



卒業研究10ヶ月

PROFESSORS

保健学科教員紹介

「その人らしさ」を支えられる医療者に



看護学専攻
國清 恭子 准教授

担当しているのは母性看護学と助産学です。母性・助産分野は、一見、特別な領域に見えても、性や生殖、家族、健康など、生きていく中で多くの人に関わるテーマを扱うところに特徴があり、誰にとっても大切な知識と視点が詰まっています。身体のこと心のこと、個人も家族も見つめながら支援を考えると、この分野の奥深さと魅力があります。

助産師の仕事の本質は、相手の力を信じ、安心してその力を発揮できるよう支えること。学生の教育でも同様で、学生を自分の理想やペースに乗せるのではなく、一人ひとりが自分なりの歩みの中で成長していけるよう支えたいと考えています。

多様な専門職を目指す学生が集まる本学で、自分の専門性を深めるとともに広い視野を持つ医療者へと成長してください。

自分の「考え」や「感じたこと」を大切に



看護学専攻
橋本 紗織 助教

本学の特徴として、看護学専攻に保健師コース・助産師コースがあること、先行履修プログラムにより大学院への進学サポートを行っていること、地域医療の中核を担う附属病院と一体となり、急性期から在宅まで幅広い領域で高度な実習を展開していること等が挙げられます。教育・臨床・研究が連動した環境で学べるのが強みです。

私は主に、在宅看護の授業や実習を担当しています。自宅で暮らしながら医療や看護を受ける人を支える分野です。生活の様子がよく見えるため、その人らしい暮らしを守るという大きなやりがいがあります。

看護師は、病院、在宅・地域、企業、教育、研究など進む道が多様です。学生一人ひとりがさまざまな進路を知り、広い視野を持って自分の夢を見つけてほしいと思っています。

人を支え、社会を支える医療人(リーダー)へ



理学療法学専攻
久田 剛志 教授

理学療法学専攻では、運動器・神経・発達障害に加え、呼吸・循環・代謝といった内部障害まで、幅広い分野を学ぶことができます。それぞれの専門分野を持つ教員がそろい、基礎から臨床まで一貫して学べる環境が整っています。私は主に呼吸器領域のリハビリテーションを担当しており、呼吸器障害・感染症・アレルギーなどの分野の臨床経験を活かしながら、「患者さんの生活に寄り添う理学療法」を大切にしています。

これからの理学療法士は、単に治すだけでなく、「どう生きるか」を支える存在です。群馬大学での学びを通して、自ら考え、行動し、社会に貢献できる医療人(リーダー)へと成長してほしいと思います。

皆さんの「将来の夢」を形にできる場所です



理学療法学専攻
佐藤 江奈 助教

教育環境が充実している本学。「本物」に触れられる機会が数多く用意されています。机上の学びで終わらせず、実際に「見て、触れて、感じる」ことで、人体の不思議や治療の奥深さを肌で理解できます。

理学療法士は、ひと言で言えば「動作の専門家」です。ケガや病気で動かしにくくなった身体に対し、運動や物理療法を通じて直接的な変化をもたらすことができる、やりがいのある専門職です。私は解剖学や生理学、臨床理学療法学など、専門領域の実習科目を担当しています。実習を通じ、知識として学んだことを自分の目で確かめ、実践する力が養われます。

専門職としての信念を持ち、患者様の心情を理解し、適切に寄り添える人材の育成を目指しています。理学療法の可能性を信じて探究し続けましょう。

アイデアを出せる人になってください



検査技術科学専攻
徳外 富由樹 教授

看護・検査・理学・作業の四専攻があり、かつ附属病院や医学科も設置されている。多様な専門の教員や研究者がそろい、生体調節研究所などの附置研究所もある。そんな本学は、基礎生物・医学から臨床系の研究まで幅広い研究テーマに挑戦できる、リッチな環境です。

私の研究分野はマラリア原虫の生物学で、その中でも特に脂質代謝を専門的に研究しています。脂質代謝をターゲットとした抗マラリア薬はまだ存在しないため、新しい作用機序を持つ化合物を見つけ、創薬につなげられればと期待しています。

医療従事者は、特殊技術を持つプロフェッショナルであると同時に、専門知識を持つ科学者です。使用する技術や機器についての理論も大事にしましょう。

学び続け、実践できる人になりましょう



検査技術科学専攻
兼崎 友 准教授

実践的な教育に特に力を入れている本学。チームワークトレーニングや多職種連携プログラムなどユニークかつ力の付く学びも充実しています。

私の担当は一般微生物学や臨床微生物学の講義と実習です。地球上の全微生物のうち、人類が培養に成功している種は1%にも満たないと言われており、微生物学は果てしないフロンティアに挑むような面白さがあります。

医学や生物学の分野は知識の更新が早く、驚くべき発見が日々なされています。また抗菌薬と薬剤耐性菌の関係なども毎年のように情報が更新されていきます。それぞれの立場から、時には職業人の責務として、時には学問分野への純粋な興味として、生涯それらを学び続けられる人になってほしいと思っています。

精神医学を知る医療従事者を育てたい



作業療法学専攻
菊地 千一郎 教授

私が教えている精神医学は、精神に病を抱える人を診断、治療し、医療、保健、福祉の分野から支える医学の一分野です。精神疾患という、目に見えなくて、病気の仕組みもまだよく分かっていないものに、精神医学はどう向き合っているのか、そこも含めて授業でお伝えするようにしています。

患者さんを目の前にしたとき、「何とかしてあげたい」という気持ちを持つことが大切ですが、精神に悩みを抱える人は時に変わった訴えや行動を起こすことがあります。それに対し「よくわからない感じ」を覚え、そこから不安が生じ、不安が恐れとなり、やさしく接することを妨げてしまいます。精神医学の知識を付けることで自らの不安をやらせ、やさしく接することができる医療従事者になってもらいたいと思っています。

臨床と研究をつなぎ、根拠を考える力を育てます



作業療法学専攻
下田 佳央莉 助教

本学の魅力は、知識や技術を学ぶだけでなく、その背景にある身体や脳の働き、支援の根拠を科学的に考える力を養える点です。授業や実習を通して対象者への関わりを学びながら、「なぜこの支援が必要なのか」を自分で考える経験を積むことができます。

作業療法は、人の生活を支える実践的な学問です。私は、日常生活や対人行動を支える脳の働きについて研究しており、脳機能計測を用いて「目に見える行動」と「目に見えない脳の働き」の関係を探っています。こうした研究は、より良い支援方法を考えることにもつながります。

私は日々の教育の中で、学生が自ら問いを立て、考え、答えを導いていく過程を大切にしています。臨床と研究の両方の視点を持ちながら、人の生活を支えられる作業療法士へと成長してほしいと思います。

MESSAGES from ALUMNI 卒業生メッセージ



グローバルな視点と高い専門性を併せ持つ助産師が目標

助産師を目指したきっかけは、中学生の頃に見た、産科を題材にしたドラマ『コウノドリ』です。出産という奇跡に立ち会いながら、お母さんやご家族に寄り添う助産師の姿に魅力を感じました。

現在は、産科婦人科の混合病棟にて助産師として勤務し、周産期看護と婦人科看護の両方に携わっています。婦人科領域では、化学療法を受ける患者さんのケアにも関わり、精神面の支援も重視し、女性のライフステージに寄り添った看護を心掛けています。

学生時代の講義や実習では、命の誕生に関わる責任の重さとともに、心身両面から支えることの重要性を学びました。実習では教科書通りにいかない場面も多く、産婦さん一人ひとりに応じた関わりの大切さを実感しました。戸惑いや悩みを抱えながらも懸命に対応したそれらの経験が、現在の自分の基盤になっていると感じます。

将来的にはグローバルな視点を持って活躍できる助産師を目指しています。文化的背景や価値観の違いを理解した上でケアを提供するために、語学力向上や専門性の深化に努めていきたいです。

小野 夏凜 さん

2024年卒業
〈看護学専攻〉

群馬大学医学部附属病院
看護部
助産師



患者さんそれぞれの状態を考慮し、都度考えながら検査を行っています

身内ががんで入院した際、日々の血液検査の結果によって治療方針が変わる様子を目の当たりにし、検査の重要性を実感。このとき臨床検査技師という職種を知りました。現在は生理検査室に所属し、心電図や肺機能検査、ABI、心エコーなどの検査を担当しています。患者さんには、検査中の声掛けや説明を通して安心して検査を受けていただけるように、医師に対しては診断に必要な情報を正確に提供できるように、心掛けています。

大学院時代、群大病院で心エコーの研修を経験し、実際の患者さんに検査を行いながら所見をまとめる機会をいただきました。多くの症例や珍しい疾患に触れることで「何を見るべきか」を考える力が身に付き、それは現在の業務にも活かされています。また、実験手技を通じて得た測定原理の理解は、機械での測定を主とする現在の業務においても役立っていると感じます。

今後は、対応できる検査の幅を広げ、より医療に貢献していくとともに、超音波検査士の資格取得を目指したいと考えています。

山森 美卯香 さん

2025年修了
〈群馬大学大学院保健学研究科前期課程〉

熊谷総合病院
医療技術部 臨床検査科
臨床検査技師



群馬大学では長い実習期間を通して現場に必要な経験値を積みます

高校生のときに足の痛みで悩まされており、インソールや服薬による治療を行いました。しかし改善せず、リハビリに通うことになりました。そのリハビリによって痛みが改善し、理学療法士という仕事に大きな魅力を感じました。理学療法士は疾患や病気を診るのではなく、一人ひとりの身体を診て、その人に必要な治療を施します。

現在は回復期リハビリテーション病棟で、入院中の方のリハビリを行っています。歩容が良くなったり、起き上がれなかった患者様が一人でトイレに行けるようになったときには大きな喜びややりがいを感じます。患者様の日々の小さな変化を捉え、自分の知識と技術を駆使し、患者様のその後の人生をより良くしていきたいです。

将来的には地方で患者様の「生活期」に関わる理学療法士になりたいと考えています。病院で働くことで、住み慣れた場所で生活を送ることの重要性に気付きました。現状では知識も技術も乏しいため、臨床だけでなく学会や講習に参加し、理学療法士としてのスキルを日々培っていききたいと思います。

高橋 舞 さん

2025年卒業
〈理学療法学専攻〉

老年病研究所附属病院
リハビリテーション部
理学療法士



より質の高いリハビリを提供できる作業療法士になりたい

子どもの頃に小児科や歯科で出会った優しい医療従事者の方々に憧れ、医療の現場で働くことに興味を持ちました。成長して将来の道を考えるようになったとき、日常生活や趣味などの作業を通じて患者さんの“その人らしい生活”を支える作業療法士という職業を知り、自分の目標と決めました。

現在は、病院にて患者さんのリハビリと記録業務を行っています。状態が不安定な方から退院に向けた準備をする方までさまざまな患者さんがいらっしゃるため、一人ひとりの状態や生活に合わせたリハビリを行うよう心掛けています。

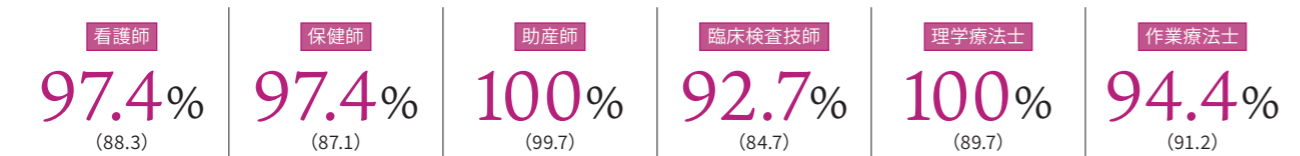
大学時代の思い出で印象に残っているのは、評価や介助の実技練習です。授業中に学生同士で実際に行ったり、実技テスト前には友人と一緒に練習したりしました。苦手な実技は友人に教えてもらいながら何度も練習を重ねました。こうして実践的に身に付けたスキルは、例えば患者さんの動きの観察方法や介助方法などにおいて、今もとても役立っていると感じます。

豊島 綾理 さん

2025年卒業
〈作業療法学専攻〉

関越中央病院
技術部 リハビリテーション科
作業療法士

● 国家試験の2026年 合格状況 (新卒者)



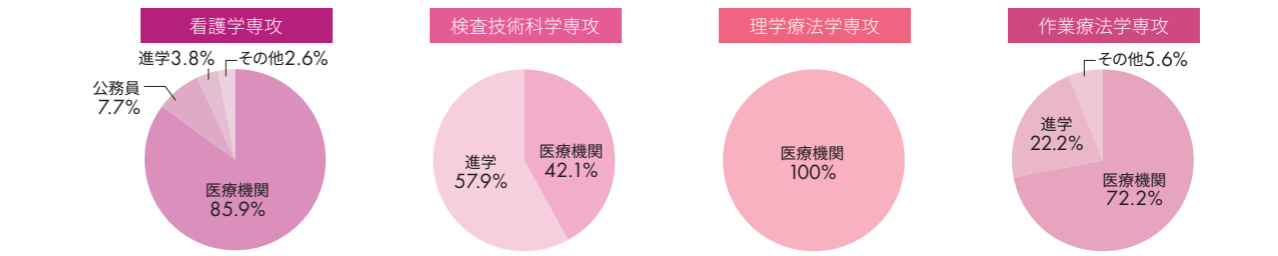
過去2年間

単位: %

	看護師	保健師	助産師	臨床検査技師	理学療法士	作業療法士
2025	98.8(95.9)	97.2(96.4)	100(99.3)	97.1(94.0)	100(95.2)	100(92.5)
2024	100(93.2)	95.0(97.7)	100(99.3)	95.0(88.0)	100(95.2)	100(91.6)

※()内 全国平均

● 卒業後の進路 (2025年度卒)



主な就職先 (2025年度卒)

群馬大学医学部附属病院、美原記念病院、自治医科大学附属病院、埼玉医科大学総合医療センター、さいたま赤十字病院、羽生総合病院、埼玉医科大学、東京大学医学部附属病院、行田総合病院、杏林大学医学部附属病院、上尾中央総合病院、八潮中央総合病院、白岡中央総合病院、湘南鎌倉総合病院、横浜市立大学(横浜市立大学附属病院・附属市民総合医療センター)、群馬県立心臓血管センター、(公財)群馬県健康づくり財団、(公財)老年病研究所附属病院、(公社)地域医療振興協会練馬光が丘病院、国家公務員共済組合連合会虎の門病院、山梨大学医学部附属病院、市立青梅総合医療センター、自治医科大学附属さいたま医療センター、静岡赤十字病院、地方独立行政法人埼玉県立病院機構、地方独立行政法人神奈川県立病院機構、神奈川県立こども医療センター、筑波大学附属病院、長岡赤十字病院、鳥田市立総合医療センター、東京科学大学附属病院、富山大学附属病院、北里大学病院、利根中央病院、獨協医科大学埼玉医療センター、群馬県、埼玉県、栃木県、太田市、寄居町、入善町

WEB PAGE
国家試験の合格状況・卒業後の進路



SHOWA CAMPUS MAP

医学部は昭和キャンパスで学びます。
医学・保健学・医療を学ぶ場所であると同時に、
かけがえない青春の時間を紡ぐステージとなります。



- 1 医学部 基礎講義棟
- 2 医学部 基礎医学実習棟
- 3 医学部 基礎医学棟
- 4 医学部 臨床講堂
- 5 保健学部 西棟
- 6 保健学部 中央棟
- 7 保健学部 南棟
- 8 保健学部 新棟
- 9 共用施設棟
- 10 医学図書館
- 11 群馬大学生協(昭和店)
- 12 石井ホール
- 13 刀城会館
- 14 生体調節研究所
- 15 課外活動施設、体育館
- 16 重粒子線医学センター
- 17 群馬大学医学部附属病院
- 18 アメニティーモール・コンビニ
- 19 ゆめのご保育園



アメニティーモール・南病棟1階



群馬大学生協(昭和店)



CLUB & CIRCLE

キャンパスライフをより豊かに！
大切な仲間と一緒に目標に向かってチャレンジし、
充実した時間を過ごしましょう。

運動部

- 弓道部
- 硬式テニス部
- サッカー部
- スキー部
- ダブルダッチサークル Rally
- 馬術部
- バドミントン部
- ラグビー部
- 剣道部
- ゴルフ部
- 準硬式野球部
- 卓球部
- 軟式テニス部
- バasketボール部
- バレー部
- 陸上部

文化部

- 囲碁・将棋部
- 気象天文研究部 igakubu
- 軽音楽部
- 茶道部
- 書道部
- 東洋医学研究会
- モダンジャズ研究会
- 医療系自主ゼミサークル e∞gg(えっぐ)
- ビッグバンドサークル Fore-Bridge Orchestra
- 競技麻雀部
- 混声合唱団
- 写真部
- ダンスサークル
- 漫画研究部
- Flow Orchestra



ボランティアサークル

- 泉の会(知的障害の子どもと遊ぶ会)
- たんぼぼ(自閉症児ふれあい支援)
- 小児喘息・アレルギーキャンプのボランティアサークル AAA☆kids
- 国際ボランティア学生協会 IVUSA
- 小児糖尿病サマーキャンプボランティアサークル LEADS

*このほかにもたくさんのクラブ・サークルがあります。

GUNDAI CAMPUS LIFE VOICE

群馬で暮らす。医学部ライフを楽しむ。自分らしく。

群馬には おいしいものがいっぱい!

医学部軟式テニス部に所属、後衛として日々研鑽しています。大学始めですが、だんだん打てるようになってきて、楽しく活動しています。前橋周辺はラーメン屋が多く、部活後によく寄ります。High Mount M、赤沼、平田の哲二郎、翔鶴が個人的ベスト4です。趣味はサイクリングとヴァイオリンです。東京の実家まで自転車で戻ることもあります。いつかトライアスロンに挑戦したり、関西まで行ってみたいですね。ヴァイオリンの方はまだ全然弾けません、日々さまざまな気付きと成長があり楽しいです。



思い出の一枚

部活の大会遠征の際、夜の海岸で同期と一緒に記念撮影。



医学部
4年 田和 良紀
城北学園高等学校 出身

キャンパス周辺には多彩な 飲食店が点在しています

アルバイトを掛け持ちしてお金を貯め、友達と国内・海外旅行を楽しんでいます。所属しているボランティアのサークルでは、週に1回、ボランティアのイベントのために企画・運営に励んでいます。おすすめスポットは、大学から近く緑が豊かな敷島公園や前橋公園。ピクニックも楽しめます。1年次に運転免許を取得したので、友達と車でけきウォーク前橋やイオン高崎に遊びに行くことも。荒牧キャンパスそばの「エブリパン」の塩パンも、ぜひ食べてみてください!



思い出の一枚

友達と秩父に日帰り旅行へ。車中でのんびり話をし、とても楽しかったです!



保健学部 看護学専攻
3年 高橋 胡桃
群馬県立桐生高等学校 出身

大学周辺は生活に必要な 施設がそろっていて便利です

「Flow Orchestra」に所属し、恒例のサマーコンサートや大学附属病院で行われるクリスマスコンサートに向けての練習を通して、オーケストラの魅力に触れています。また最近、カフェを巡ってキャラメルマキアートを飲み比べることにハマっています。前橋市内のお気に入りスポットは敷島公園と群馬県庁展望ホール。池やバラ園もある敷島公園は、四季折々の景色が楽しめる気分転換にぴったりです。展望ホールは特に夕焼けの時間帯がきれいです。



思い出の一枚

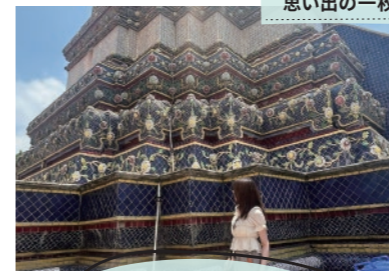
Flow Orchestraのサマーコンサートにて同期木管楽器メンバーと。



保健学部 検査技術科学専攻
2年 中川 彩良
東京都立多摩科学技術高等学校 出身

アルバイトでお金を貯めて 旅行を楽しんでいます

ビッグバンドジャズサークル「Fore-Bridge Orchestra」の部長として仲間と共に部の運営や練習に励んでいます。学業やサークルの合間にアルバイトをしてお金を貯め、旅行に行ったり、遠くに住んでいる友達と遊んだりしています。前橋は自然に恵まれ、リラックスできる場所がたくさんあります。特に好きなのは敷島公園。友達とおしゃべりしながら散歩するのにぴったりです。大学周辺には飲食店も多く、4年になってもまだ行ってみたいお店がたくさんあります。



思い出の一枚

友達と行ったタイのワット・ポーで撮影。タイ料理おいしかった!



医学部
4年 山田 真菜
群馬県立高崎女子高等学校 出身

県内有名温泉の温泉街で 食べ歩きを楽しんでいます

学業と両立しながら、保健学科バレー部の活動にも力を入れています。大会や練習試合で県外を訪れた際、帰りにサービスエリアなどに寄ってみんなでおいしいものを食べながらリフレッシュする時間が幸せ。理学療法専攻の仲間とは空きコマにゲームを楽しんだり、近くのお店へごはんを食べに行ったりと、毎日笑顔の絶えない時間を過ごしています。一人暮らしをしており、部活動がない日はアルバイトに励んでいます。貯めたお金で友達と旅行に行くのが毎年の楽しみです。



思い出の一枚

バレー部の練習後に愉快的な同期たちと撮った一枚!!



保健学部 理学療法学専攻
3年 鍋山 真帆
富山県立富山東高等学校 出身

県外出身ですが群馬名物の 焼きまんじゅうがお気に入り

埼玉県から1時間半かけて通っています。3年になって通学を始め、その日の気分に合わせた音楽を聴きつつ歌いながら運転することにハマっています。合気道部に所属し、週に2~4回の稽古に参加。副部長として部長のサポートもしながら、演武大会に向けて技に磨きをかけています。解剖学や運動学の授業内容も合気道に活かしています。合気道部は昭和・桐生の2キャンパスで活動しているので、他学部生と知り合うことができ、楽しく大学生活を送っています!



思い出の一枚

キティちゃん大好き♪夏休みに友達と大阪へ行き、USJで撮りました。



保健学部 作業療法学専攻
3年 小川 玲奈
埼玉県立熊谷西高等学校 出身

Q & A

群馬大学医学部に進学を希望する皆さんの気になる疑問・質問にお答えします！

Q 1年次は荒牧キャンパスに通うのですか？

A 医学部の1年次の講義は週3日を荒牧キャンパスで、残り2日を昭和キャンパスで受講します。2年次以降は全講義を昭和キャンパスで受講します。両キャンパスの距離は約3.5km（徒歩約45分・自転車約20分）です。下宿生は昭和キャンパス付近（荒牧キャンパス寄り）に住むことが多いです。

Q 一人暮らしを始めます。下宿先や住まいに関する情報を提供してもらえますか？

A 大学の窓口で斡旋はしていませんが、生協でお部屋探しに関する情報を提供しています。

群馬大学生活共同組合ホームページ
<https://www.univcoop.jp/gundai/index.html>



お部屋探し情報がここに掲載されています

Q 奨学金はどのような種類がありますか？

A 群馬大学では、日本学生支援機構の奨学金をはじめ、地方公共団体や民間奨学団体などの各種奨学金を取り扱っています。奨学金制度には、返還が必要な貸与型（無利子・有利子）と返還が不要な給付型があります。いずれの奨学金制度も学業・人物がともに優秀であって、経済的に授業料等の支出が困難な学生が対象となります。

Q 過去問題は公表していますか？

A 特別選抜、一般選抜の問題、解答例、評価ポイント等については、群馬大学ホームページに掲載しています。

Q 何かで困ったときに相談できる窓口はありますか？

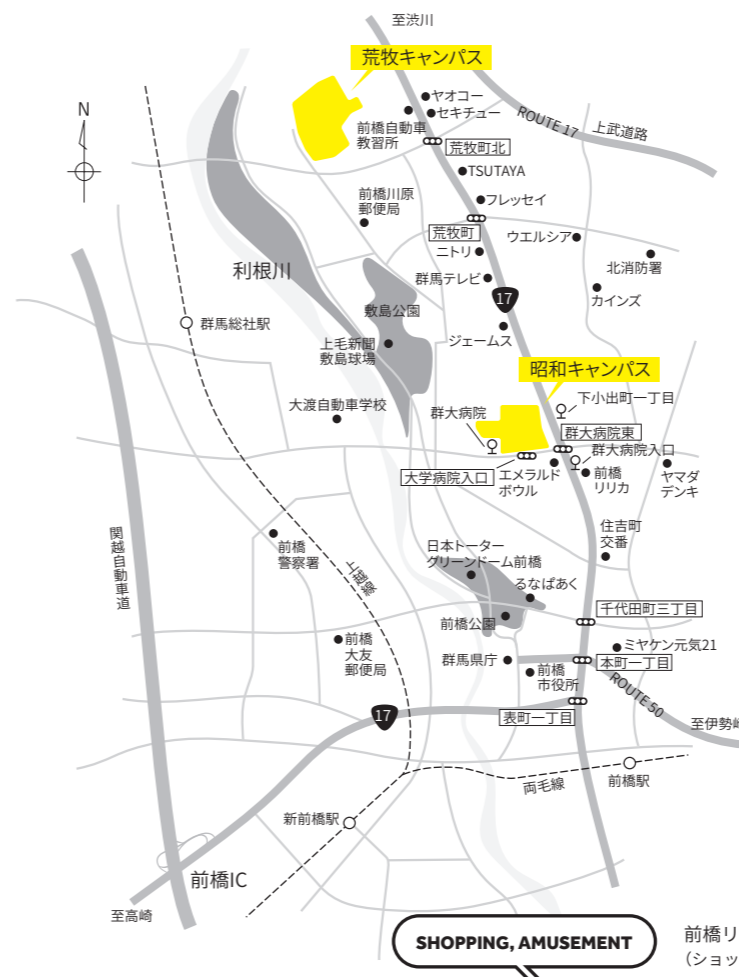
A 医学部医学科・保健学科とも、チューター制度を設けています（詳細：医学科p7、保健学科p15）。また、助言を行うための全学的な機関として、荒牧地区（昭和地区含む）に学生相談室があります。外国人留学生には、国際センターでも相談に応じています。体調面の不安については、学生を身体的・精神的にサポートする学内の医療機関「健康支援総合センター」において、医師と看護師が、体と心の健康相談、保健指導、応急処置、医療機関への紹介、健康教育、カウンセリングなど、卒業するまでの健康管理をサポートしています。

Q サークルやアルバイトと学業の両立はできますか？

A 所属するサークルやアルバイトの職種等によってかなり左右されると思われませんが、きちんとした自己管理と計画性を持っていれば、学業と両立させることは大抵の場合可能だと思われれます。現在、多くの先輩がサークルやアルバイトと学業を両立させて医学部で学んでいます。



群馬大学ホームページ 過去の入試問題
https://www.gunma-u.ac.jp/admission/adm001/adm001_002



MAEBASHI CITY, GUNMA PREF. 周辺環境

昭和キャンパスは群馬県の県庁所在地である前橋市にあります。北に雄大な赤城山を仰ぎ、西に利根の流れを置く、自然豊かな土地です。

PICK UP 国道17号、前橋市街



県内有数の幹線道路で、多くの商業施設が軒を連ねます。便利でお得なチェーン店からハイセンスな個人店まで、幅広く豊かなラインナップで群大生のキャンパスライフに彩りを添えています。

PICK UP 群馬大学荒牧キャンパス



全学部1年次は荒牧キャンパスに通います。また、部活動・サークル活動や大学合同イベントで荒牧キャンパスの学生とも交流の機会があります。

SHOPPING, AMUSEMENT

- 前橋リリカ (ショッピングセンター)
- けやきウォーク前橋 (ショッピングセンター)
- パワーモール前橋みなみ (ショッピングモール) etc...

Life in GUNMA

群馬県の暮らし

- POINT 1** 物価が安く、家計も安心!
群馬県は物価や家賃が比較的安く、経済的負担が少ない!
- POINT 2** 活力あふれる元気な県です!
群馬県の人口は約190万人で全国18位! 商業も盛んで活気にあふれています。
- POINT 3** 日本各所へのアクセス良好!
JR高崎駅から東京駅までは新幹線で最短約50分! 羽田空港までは最短約90分! 本州の中心部に位置するため、首都圏だけでなく東北や北陸など日本各所へのアクセスも良好です。
- POINT 4** 自然災害の少なさも魅力!
群馬県は地震(震度4以上)や台風などの自然災害が少なく、安心して暮らせます。日照時間も全国有数で、穏やかな気候の土地です。
- POINT 5** 自然に癒やされる! 自然を楽しめる!
有名な温泉や豊かな自然がすぐそこに! 癒やしからアクティビティまで、余暇の楽しみがたくさんあります。

※掲載情報は総務省および気象庁の各種統計、民間データベースを典拠とした本学調べです。

入学について



医学科
<https://www.med.gunma-u.ac.jp/>
 TEL.027-220-8910



保健学科
<https://www.health.gunma-u.ac.jp/>
 TEL.027-220-8909

医学科 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)～このような人を求めています～

◆人材育成の目標

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知 (Science)、倫理 (Ethics)、技能 (Skill) の 3 つの面 (SES) にわたって生涯自己研鑽を続けることができる人

◆入学者に求める能力・資質

- ① 豊かな感受性、奉仕の精神を備え、医師としてふさわしい資質を身に付けることを目指して、不断の努力を積み重ねられる人
- ② 医療、医学研究、医学教育もしくは医療行政などの分野において、社会に貢献することへの志と強い信念を持っている人
- ③ 本学科の教育内容を理解するために必要な総合的基礎学力を十分に備えている人

◆入学前に学習することが期待される内容

特に日常的な学習が十分に行われていることが望ましいのは、国語と英語である。専門科目を学ぶために必要となるのは、数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bであり、理科では、受験科目にかかわらず、物理 (物理基礎を含む)、化学 (化学基礎を含む)、生物 (生物基礎を含む) である。

◆入学者選抜の基本方針

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

- **一般選抜 前期日程** …… ③に対しては大学入学共通テストと学力検査 (数学、理科) を、①、②、③に対しては小論文と面接を課します。
- **学校推薦型選抜** …… ③に対しては大学入学共通テストを課し、①、②、③に対しては小論文と面接を課します。また、出願書類 (調査書、推薦書、適正資質調査書、志願理由書) を加え、総合して判定します。
- **私費外国人留学生選抜** …… 日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、③に対しては学力検査 (数学、理科) を、①、②、③に対しては小論文と面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。
- **帰国生選抜** …… ③に対しては学力検査 (数学、理科) を、①、②、③に対しては小論文と面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。
- **2年次編入学** …… ③に対して、自然科学総合問題、①、②、③に対しては小論文と面接を課します。また、出願書類等を加え、総合して判定します。

◆入学者選抜方法における重点評価項目 ※該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度	
前期日程 一般選抜	大学入学共通テスト	○	○		
	学力検査(数学、理科)	○	○		
	小論文	○	○		
	面接	○	○		○
	調査書・志願理由書(地域医療枠志願者のみ)	面接時の参考資料として利用			
学校推薦型選抜	大学入学共通テスト	○	○		
	小論文	○	○		
	面接	○	○		○
	調査書	○	○		○
	推薦書	○	○		○
編入学 2年次	自然科学総合問題	○	○		
	小論文	○	○		
	面接	○	○		○
	出願書類等	面接時の参考資料として利用			
	成績証明書	面接時の参考資料として利用			

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度	
留私費外国人 留学生選抜	日本留学試験	○	○		
	学力検査(数学、理科)	○	○		
	小論文	○	○		
	面接	○	○		○
	成績証明書	面接時の参考資料として利用			
帰国生選抜	学力検査(数学、理科)	○	○		
	小論文	○	○		
	面接	○	○		○
	出願書類	面接時の参考資料として利用			
	成績証明書	面接時の参考資料として利用			
編入学 2年次	自然科学総合問題	○	○		
	小論文	○	○		
	面接	○	○		○
	出願書類等	面接時の参考資料として利用			
	成績証明書	面接時の参考資料として利用			

学費

入学時および在学中に授業料の改定が行われた場合は、新授業料を適用します。毎年2期(前期:4月、後期:10月)に分けて徴収します。

入学科	282,000円	授業料	535,800円(年額)
-----	----------	-----	--------------

◆その他必要経費

入学時に必要な経費(予定)	金額
刀城クラブ・同窓会終身会費	200,000円
後援会費(共用試験等受験料を含む)	129,000円(119,000円)
学生教育研究災害傷害保険料	4,800円(4,130円)
学研災付帯賠償責任保険料	3,000円(2,500円)
医療費補助会費	12,000円
荒牧クラブ・サークル協議会費	5,000円
学友会費	9,500円(8,000円)
合計	363,300円(350,630円)

※()内の金額は、編入学した場合

入学時に必要な経費(予定)	金額
同窓会終身会費	40,000円
後援会費	45,000円(20,000円)
学生教育研究災害傷害保険料	3,370円(1,790円)
学研災付帯賠償責任保険料	2,000円(1,000円)
荒牧クラブ・サークル協議会費	5,000円
学友会費	4,000円(2,000円)
合計	99,370円(69,790円)

学外実習交通費 看護・検査技術科学専攻では一部の実習が学外で行われ、旅費の負担が必要です。理学・作業療法学専攻では臨床実習の大半が学外施設で行われ、旅費や場合により宿泊費等の費用が必要となります。

※()内の金額は、編入学した場合

保健学科 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)～このような人を求めています～

◆入学者に求める能力・資質

群馬大学及び保健学科の理念と教育目標に賛同し、本学の教職員と共に地域社会や国際社会で未来を切り拓く保健学の実践者・教育者・研究者のリーダーになる意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求める。

- ① 高等学校の教育課程についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある人
- ② 新しい課題を見つけ主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- ③ 全人的医療に貢献するために人間の尊厳と倫理観を重んじられる人
- ④ 多職種連携と医療安全に貢献できるコミュニケーション能力を持っている人
- ⑤ 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている人
- ⑥ 地域社会や国際社会に貢献する意欲を持つ人

◆入学前に学習することが期待される内容

各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

◆入学者選抜の基本方針

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

- **一般選抜 前期日程** …… ①、②に対しては大学入学共通テストと学力試験を課します。②～⑥に対しては面接を課します。また、出願書類 (調査書) を加え、総合して判定します。
- **一般選抜 後期日程** …… ①、②に対しては大学入学共通テストを課します。②～⑥に対しては面接を課します。また、出願書類 (調査書) を加え、総合して判定します。
- **学校推薦型選抜** …… ①、②に対しては大学入学共通テストを課します。看護学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻は②～⑥に対しては小論文及び面接を課します。また、出願書類 (調査書、推薦書) を加え、総合して判定します。検査技術科学専攻は②～⑥に対しては面接を課します。また、出願書類 (調査書、推薦書) を加え、総合して判定します。
- **私費外国人留学生選抜** …… 日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。①、②に対しては学力試験を課します。②～⑥に対しては面接を課します。また、成績証明書により評価を行った上で、総合して判定します。
- **帰国生選抜** …… ①、②に対しては学力試験を課します。②～⑥に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。
- **3年次編入学** …… ①、②に対しては学力試験 (専門科目、外国語) を、②～⑥に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等により評価を行った上で、総合して判定します。

◆入学者選抜方法における重点評価項目 ※該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度	
前期日程 一般選抜	大学入学共通テスト	○	○		
	学力試験(外国語)※看護学専攻のみ	○	○		
	面接 ※看護学専攻のみ	○	○		○
	調査書	○	○		○
	成績証明書	面接時の参考資料として利用			
後期日程 一般選抜	大学入学共通テスト	○	○		
	面接	○	○		○
	調査書	○	○		○
	学校推薦型選抜	○	○		○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用			
留私費外国人 留学生選抜	日本留学試験	○	○		
	学力試験(外国語)※看護学専攻のみ	○	○		
	学力試験(数学・理科・外国語)※看護学専攻以外の専攻	○	○		
	面接	○	○		○
	成績証明書	○	○		○

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度	
選 帰国生	学力試験(外国語)※看護学専攻のみ	○	○		
	学力試験(数学・理科・外国語)※看護学専攻以外の専攻	○	○		
	面接	○	○		○
	出願書類	面接時の参考資料として利用			
	成績証明書	面接時の参考資料として利用			
選 社会人	学力試験(外国語)※看護学専攻のみ	○	○		
	学力試験(数学・理科・外国語)※看護学専攻以外の専攻	○	○		
	面接	○	○		○
	出願書類	面接時の参考資料として利用			
	成績証明書	面接時の参考資料として利用			
編 3年次 編入学	学力試験(専門科目、外国語)	○	○		
	面接	○	○		○
	成績証明書及び志願理由書等	○	○		○
	調査書	○	○		○
	推薦書	○	○		○

入学者選抜

◆2026年度入学者選抜実施状況 (2025年度実施)

	推薦	前期日程	帰国生	私費外国人留学生
募集人員	37(25,12)	73(65,8)	若干名	若干名
志願者数	104(74,30)	182(149,33)	3	0
受験者数	104(74,30)	136(116,20)	2	0
合格者数	37(25,12)	77(69,8)	0	0
入学者数	37(25,12)	73(65,8)	0	0

※()内は出願区分内訳(「一般枠」,「地域医療枠」) ※合格者には追加合格者を含みます。

保健学科

	看護学専攻					検査技術科学専攻					理学療法学専攻					作業療法学専攻							
	推薦	帰国生	社会人	前期日程	後期日程	推薦	帰国生	社会人	前期日程	後期日程	推薦	帰国生	社会人	前期日程	後期日程	推薦	帰国生	社会人	前期日程	後期日程			
募集人員	30	若干名	若干名	35	15	若干名	10	若干名	若干名	18	12	若干名	8	若干名	若干名	8	若干名	若干名	10	2	若干名		
志願者数	61	0	0	116	167	3	46	0	0	55	87	0	16	0	0	18	42	2	0	32	36	0	
受験者数	61	0	0	79	39	2	46	0	0	46	37	0	16	0	0	15	8	0	17	0	24	13	0
合格者数	32	0	0	37	17	0	13	0	0	20	14	0	9	0	0	9	5	0	9	0	10	7	0
入学者数	32	0	0	34	14	0	13	0	0	18	9	0	9	0	0	8	3	0	9	0	5	6	0

〈募集要項の発表時期〉

志願者の利便性向上および入試業務の効率化等を図るため、一般選抜 (前期日程・後期日程)、特別選抜 (学校推薦型選抜・帰国生・社会人選抜、私費外国人留学生選抜) でインターネット出願を導入しています。

※編入学の募集要項はHPで公開中です。

インターネット出願
 学生募集要項
 9月中旬公表(予定)

